

Ⅱ 嘉手納飛行場周辺測定結果

1 概 要

嘉手納飛行場周辺における各測定局の配置状況及び測定期間内における Lden を図 K 1 に、また測定結果の概要を表 K 1 に示す。

各測定局における環境基準の類型指定状況は、19 測定局中、類型Ⅰが 14 局、類型Ⅱが 5 局となっている。

これらの測定局では、年間を通して常時測定を行っており、嘉手納町管理局の 4 局（嘉手納 A 局、兼久局、屋良 B 局、嘉手納 B 局）を除く 15 局がオンラインで県測定本部へ接続されている。

※座喜味局（類型Ⅰ型）は 2 ヶ月以上の欠測期間があったため参考値扱いとし、通年測定の評価から除いている。

2 測定結果

(1) Lden について

測定期間内における Lden（※P. 85-86 参照）を表 K 1 及び図 K 2 に示す。

環境基準値を超過した測定局は、評価可能な 18 測定局中 11 局（約 61%）で、美原局、昆布局、上勢局、北美局、屋良 A 局、砂辺局、知花局、嘉手納 A 局、兼久局、屋良 B 局、嘉手納 B 局であった。

また、最大値は砂辺局の 70dB（基準値 62dB）で前年度最大値であった同局の 68dB から 2 dB 増加した。

(2) WECPNL について

平成 24 年度までの環境基準の評価指標であった測定期間内における WECPNL（※P. 87-88 参照）を表 K 1 及び図 K 3 に示す。

評価可能な 18 測定局中 12 局（約 67%）において、旧環境基準値（Ⅰ型：70、Ⅱ型：75）を超えており、最大値は砂辺局の 88 であった。

(3) 1 日当たりの騒音発生回数について

測定期間内における 1 日当たりの騒音発生回数を表 K 1 及び図 K 4 に示す。

評価可能な 18 測定局中、屋良 A 局で観測された 67.0 回/日が最も多く、前年度最多の同局の 70.6 回/日から 3.6 回/日減少した。

また、前年度と比較可能な 17 測定局中 16 局（約 94%）で増加し、1 局（約 6%）で減少した。

(4) 月別の Lden と 1 日当たりの騒音発生回数について

月別の Lden と 1 日当たりの騒音発生回数を図 K 5 ～ 5-5 に示す。

月別の Lden は、美原局、屋良 A 局、砂辺局、知花局、嘉手納 A 局、屋良 B 局において、毎月、環境基準値（Ⅰ型：57dB、Ⅱ型：62dB）を超える状況であった。

また、月別の1日当たりの騒音発生回数が最も多かったのは、屋良A局で令和8年1月に観測された80.0回/日であった。

(5) 最大騒音レベルについて

測定期間内における最大騒音レベルの平均値及び最大値を表K 1に、月別の最大騒音レベルの平均値及び最大値を図K 6～6-5に示す。

測定期間内の最大騒音レベルの平均値は、評価可能な18測定局中14局（約78%）で80dBを超えており、このうち、砂辺局の95.1dBが最も高かった。また、美原局、昆布局、上勢局、宮城局、北美局、屋良A局、砂辺局、桑江局、知花局、嘉手納A局、兼久局、屋良B局及び嘉手納B局では毎月、最大騒音レベルの月平均値が80dBを超えていた。

月別の最大騒音レベルの月間最大値をみると、屋良A局、砂辺局、知花局及び屋良B局では、毎月100dB以上を記録し、令和7年9月には砂辺局で嘉手納飛行場周辺の測定局中最大となる118.8dBを記録した。

(6) 曜日別の騒音発生回数について

曜日別の平均騒音発生回数（回/日）を表K 2及び図K 7～7-3に示す。

月曜日から金曜日の平日に騒音の発生が多い傾向が見られるが、土曜日及び日曜日においても騒音の発生が観測されている。

(7) 時間帯別の月平均騒音発生回数について

0時から7時(N1)、7時から19時(N2)、19時から22時(N3)、22時から24時(N4)の各時間帯における月平均騒音発生回数（回/月）及び航空機騒音規制措置（日米合同委員会合意事項:H8.3.28、P.91-94参照）で飛行等が制限されている22時から翌朝6時の間の騒音発生回数（回/月）を表K 3に示す。

月平均騒音発生回数をみると、ほとんどの測定局で、7時から19時(N2)までの間の騒音発生回数が1日の騒音発生回数の80%以上を占めているが、22時から翌朝7時(N1+N4)においても観測されている。

22時から翌朝6時の間の月平均騒音発生回数は、前年度と比較可能な17測定局中14局で増加したほか、屋良A局の244.0回/月が最も多く、前年度最多であった同局の207.1回/月から36.9回/月増加した。

(8) 1日ごとの環境基準値（Ldenが57dB又は62dB）を超過した日数について

測定局ごとに測定した日数と1日ごとのLden57dB（地域類型Ⅰ）又は62dB（地域類型Ⅱ）を超過した日数を表K 4及び図K 8に示す。

1日ごとのLdenの環境基準の超過率が50%を超えた測定局は評価可能な18測定局中8局あり、そのうち最も超過率が高いのは美原局で64.4%（365日中235日）であった。

なお、環境基準の達成評価は、通年測定の場合、年間平均Ldenにより行うこと

となっている。

(9) WECPNL、Lden と 1 日当たりの騒音発生回数の年度別推移について

年間平均の WECPNL、Lden 及び 1 日当たりの騒音発生回数（回/日）の年度別推移を図 K 9～9-5 に示す。

WECPNL は、多くの測定局で概ね横ばいで推移しており、美原局、昆布局、北美局、屋良 A 局、砂辺局、知花局、嘉手納 A 局、屋良 B 局、嘉手納 B 局では、毎年、旧環境基準値を超過して推移している。

(10) 航空機騒音規制措置合意前後の騒音発生状況について

航空機騒音規制措置合意前の平成 7 年度から継続して測定している屋良 A 局、嘉手納 A 局、美原局及び砂辺局について、WECPNL と夜間・早朝（22 時から翌朝 7 時まで）の月平均騒音発生回数（回/月）の年度別推移を表 K 5 及び図 K10～10-2 に示す。

また、同 4 局及び嘉手納飛行場周辺測定局について、航空機騒音規制措置（日米合同委員会合意事項：H8. 3. 28、P. 91-94 参照）で飛行等が制限されている 22 時から翌朝 6 時の間の騒音発生回数（回/月）の年度別推移を表 K 6 及び図 K11～11-2 に示す。

WECPNL は、全体的に概ね横ばい傾向であり、明確な軽減はみられず、依然として旧環境基準値を超過している状況にある。

夜間・早朝の月平均騒音発生回数及び航空機騒音規制措置に基づく飛行等制限時間帯の騒音発生回数は、平成 25 年度以降は概ね横ばい傾向にあったが、屋良 A 局については令和 2 年度から増加傾向にあり、令和 7 年度は、何れの騒音発生回数も平成 8 年 3 月の航空機騒音規制措置合意以降では、最も高い値となっている。

なお、嘉手納 A 局の夜間・早朝の月平均騒音発生回数は平成 25 年度から大幅に減少しているが、これは、同年度の測定機器の更新による航空機騒音測定の精度向上によると推察される。

(11) Lnight と月別の夜間・早朝騒音発生回数について

測定期間内における平均 Lnight（※P. 85-86 参照）を表 K 1 に示す。また、月別の Lnight と夜間・早朝（22 時から翌朝 7 時まで）の騒音発生回数を図 K12～12-5 に示す。

測定期間内の平均 Lnight は、評価可能な 18 測定局中 11 局（約 61%）で 40dB 以上となっており、このうち、砂辺局、嘉手納 A 局及び嘉手納 B 局の 51dB が最も高かった。

月別の Lnight については、美原局、昆布局、屋良 A 局、砂辺局、嘉手納 A 局、兼久局及び嘉手納 B 局の 7 局で毎月 40dB 以上であった。

また、月別の Lnight が最も高かったのは、令和 7 年 5 月の砂辺局、令和 7 年 12

月の嘉手納A局、令和8年3月の嘉手納B局における55dBであり、これらの測定局・月におけるそれぞれの月別の夜間・早朝騒音発生回数は、順に136回/月、69回/月、139回/月であった。

3 まとめ

○環境基準値を超過した測定局

- ・評価可能な18測定局中11局（約61%）で環境基準値を超過した。
- ・最大値は砂辺局の70dB（基準値62dB）であった。

○1日当たりの騒音発生回数

- ・評価可能な18測定局中、屋良A局の67.0回/日が最も多かった。
- ・前年度と比較可能な17測定局中16局（約94%）で増加し、1局（約6%）で減少した。
- ・月曜日から金曜日までの平日に騒音の発生が多い傾向が見られるが、土曜日及び日曜日においても騒音の発生が確認されている。

○最大騒音レベル

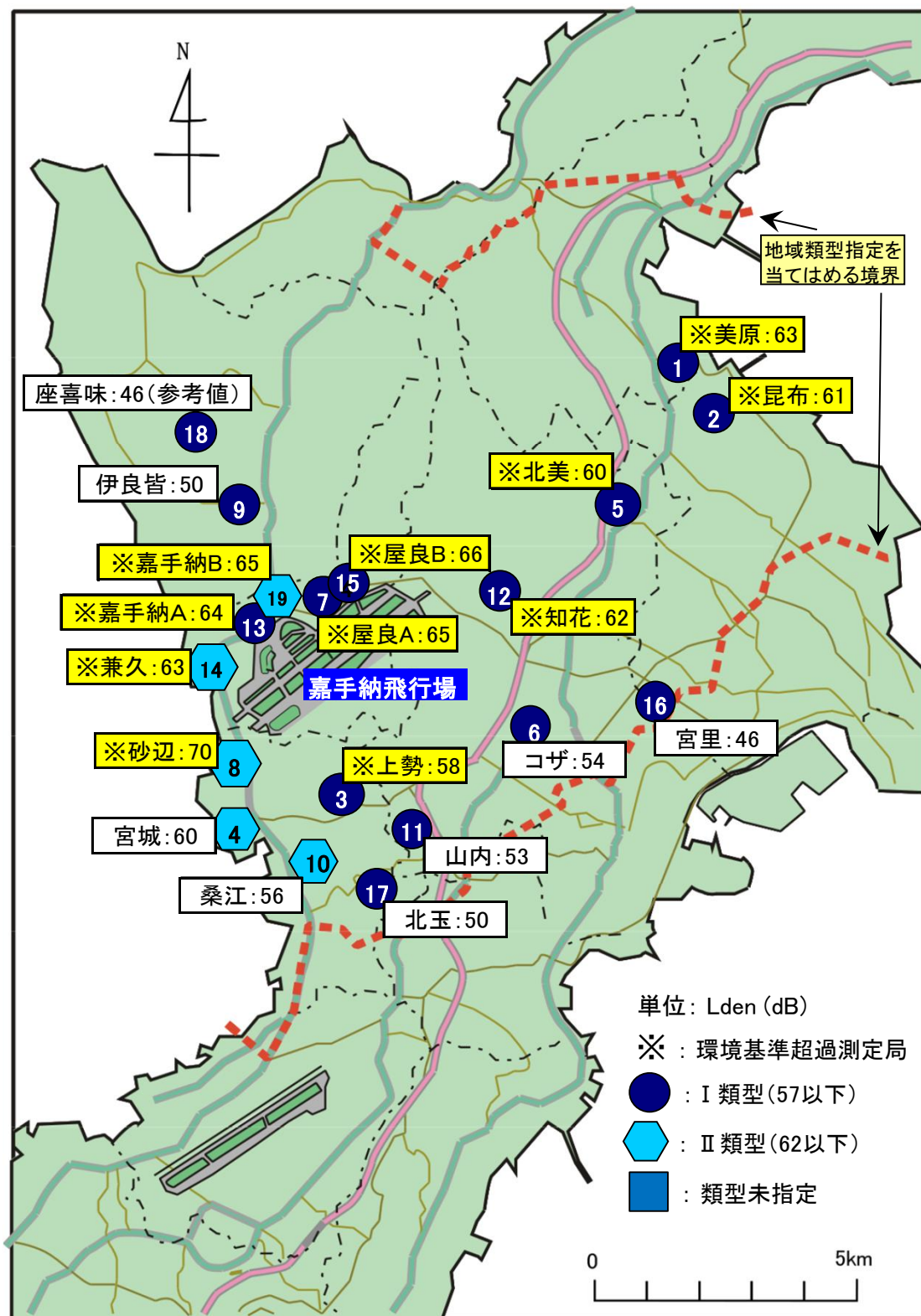
- ・測定期間中の最大騒音レベルの平均値は、評価可能な18測定局中14局（約78%）で80dBを超えた。
- ・月別の最大騒音レベルの月間最大値をみると、屋良A局、砂辺局、知花局及び屋良B局では、毎月100dB以上を記録し、令和7年9月には砂辺局で嘉手納飛行場周辺の測定局中最大となる118.8dBを記録した。

○航空機騒音規制措置合意前後の状況

- ・WECPNLは、平成7年度以降、継続して測定している4測定局で、依然として旧環境基準値を超過する値で推移している。
- ・夜間・早朝の月平均騒音発生回数及び航空機騒音規制措置に基づく飛行等制限時間帯の騒音発生回数は、平成25年度以降は概ね横ばい傾向にあったが、屋良A局については令和2年度から増加傾向にあり、令和7年度は、何れの騒音発生回数も平成8年3月の航空機騒音規制措置合意以降では、最も高い値となっている。

○Lnight

- ・測定期間内の平均Lnightは、評価可能な18測定局中11局（約61%）で40dB以上となっており、このうち、砂辺局、嘉手納A局及び嘉手納B局の51dBが最も高かった。



図K1 嘉手納飛行場周辺における航空機騒音測定結果

表 K 1 航空機騒音測定結果の概要 (嘉手納)

測定地点		環境基準値		測定期間内 平均 Lden(dB)	測定期間内 平均 WCPNL	1日当たりの 騒音発生回数	最大騒音レベル		測定期間内 平均 Lnight(dB)	1日当たりの騒音 継続累積時間	測定 期 間	測定 日 数
No.	測定局名 (管理者)	類型	Lden(dB)				測定期間内 最大値(dB)	測定期間内 平均値(dB)				
1	美 原 (沖縄県)	I	57	63 (62)	79 (78)	49.9 (46.0)	106.3 (107.8)	85.3 (85.1)	48 (47)	14 分 27 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
2	昆 布 (沖縄県)	I	57	61 (59)	76 (74)	31.7 (30.2)	103.1 (102.8)	84.3 (83.5)	46 (44)	12 分 20 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
3	上 勢 (沖縄県)	I	57	58 (56)	75 (74)	42.8 (40.6)	105.8 (105.6)	83.4 (82.0)	37 (33)	12 分 52 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	364
4	宮 城 (沖縄県)	II	62	60 (59)	76 (75)	65.2 (56.9)	107.4 (104.8)	82.5 (82.1)	42 (38)	19 分 49 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
5	北 美 (沖縄県)	I	57	60 (58)	75 (74)	29.1 (26.0)	105.9 (105.3)	84.9 (83.5)	42 (40)	10 分 18 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	359
6	コ ザ (沖縄県)	I	57	54 (51)	70 (67)	29.2 (26.0)	107.3 (103.9)	81.2 (78.7)	33 (32)	8 分 51 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
7	屋良A (沖縄県)	I	57	65 (63)	84 (81)	67.0 (70.6)	108.0 (107.9)	89.1 (86.4)	49 (47)	18 分 47 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
8	砂 辺 (北谷町)	II	62	70 (68)	88 (87)	54.9 (49.5)	118.8 (116.7)	95.1 (94.5)	51 (48)	13 分 32 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
9	伊良皆 (沖縄県)	I	57	50 (48)	66 (64)	25.8 (23.9)	94.8 (95.2)	76.7 (74.6)	33 (32)	7 分 35 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
10	桑 江 (北谷町)	II	62	56 (55)	73 (72)	16.1 (13.8)	105.5 (105.7)	86.1 (85.8)	28 (28)	4 分 23 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
11	山 内 (沖縄市)	I	57	53 (51)	69 (67)	36.5 (30.2)	104.6 (99.6)	78.8 (77.1)	33 (31)	10 分 42 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	351
12	知 花 (沖縄市)	I	57	62 (59)	78 (76)	53.8 (47.2)	109.6 (108.0)	86.0 (83.9)	43 (41)	16 分 22 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	350
13	嘉手納A (嘉手納町)	I	57	64 (61)	79 (76)	36.9 (32.5)	103.0 (103.8)	88.3 (86.0)	51* (49*)	14 分 6 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
14	兼 久 (嘉手納町)	II	62	63 (61)	78 (75)	34.2 (27.5)	105.4 (103.1)	87.5 (85.9)	48* (48*)	12 分 12 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
15	屋良B (嘉手納町)	I	57	66 (57)	82 (73)	39.1 (21.2)	107.5 (103.7)	91.2 (84.7)	49* (40*)	10 分 50 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	361
16	宮 里 (沖縄市)	I	57	46 (43)	62 (60)	24.4 (21.0)	99.5 (96.1)	73.6 (71.3)	25 (26)	9 分 12 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	363
17	北 玉 (北谷町)	I	57	50 (48)	67 (65)	22.4 (19.9)	103.6 (106.8)	78.7 (77.1)	27 (25)	5 分 55 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365
18	座喜味 (読谷村)	I	57	46 (-)	64 (-)	53.5 (-)	96.9 (-)	70.3 (-)	31 (-)	16 分 5 秒	R7.11.1 ~ R8.3.31	151
19	嘉手納B (嘉手納町)	II	62	65 (63)	81 (78)	41.6 (38.5)	104.8 (103.6)	88.9 (86.6)	51* (50*)	17 分 14 秒	R7.4.1 ~ R8.3.31	365

参考値

※ 測定期間内平均Ldenの下線付きの値は環境基準値超過を示す。

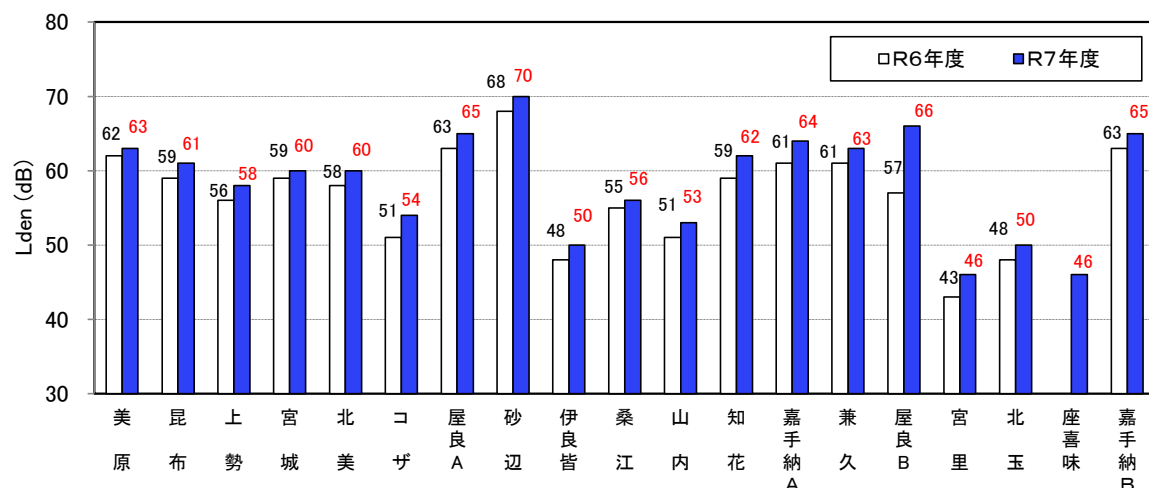
※ 表中の()内の数値は前年度(令和6年度)の値を示す。

※ 常時測定局のうち測定日数が年間日数に満たないものは、測定中止や機器入替、機器不良などの理由による。

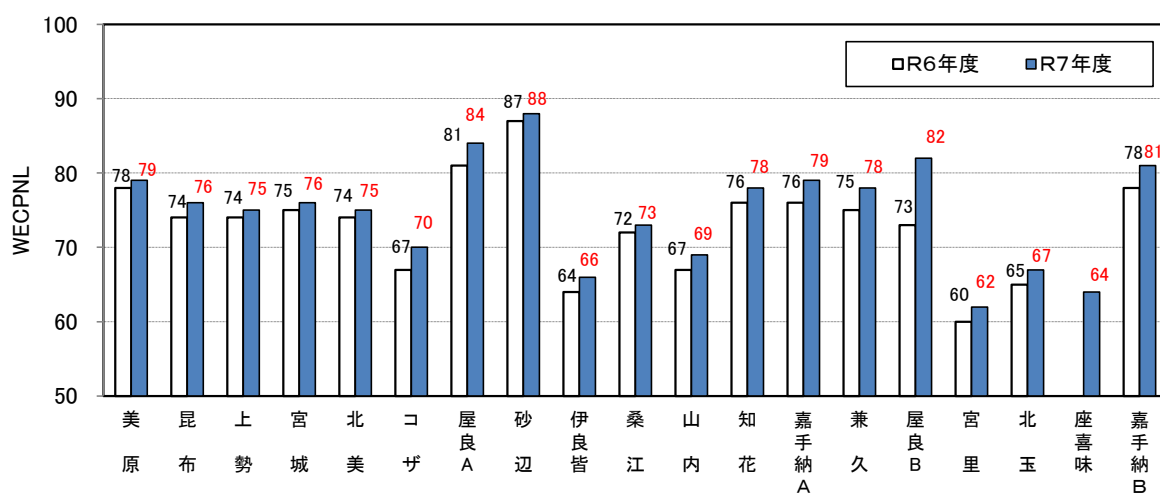
※ 座喜味局は、令和5年度から測定を中止していたが、令和7年11月から測定を再開している。また、欠測期間が2か月間を超えるため参考値扱いとする(欠測率58.6%)。

※ 屋良B局の前年度(令和6年度)の値は、機器の不具合のため参考値扱いとする。

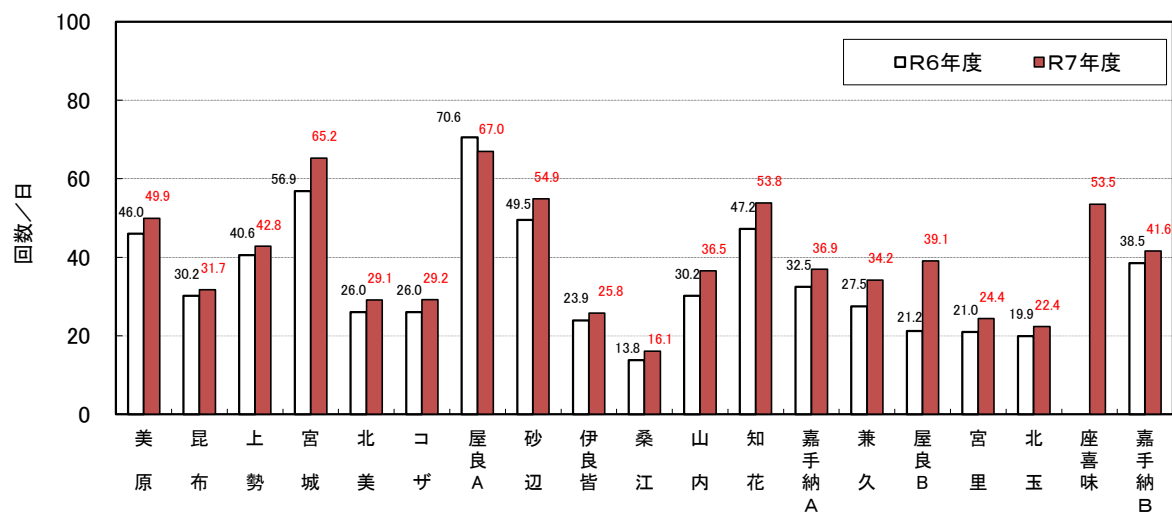
※ Lnightは、0時～7時及び23時～24時の計8時間の平均でレベル算出したものとしているが、*を付した測定局では、0時～7時及び22時～24時の計9時間の平均で算出している。



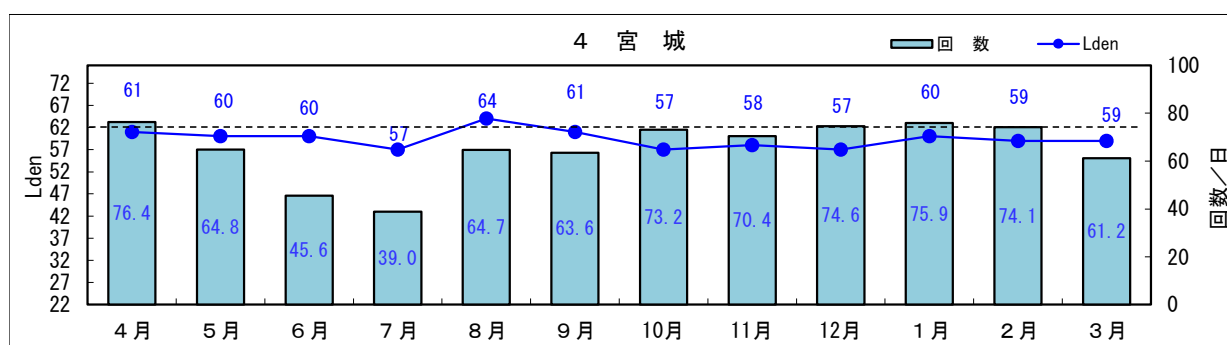
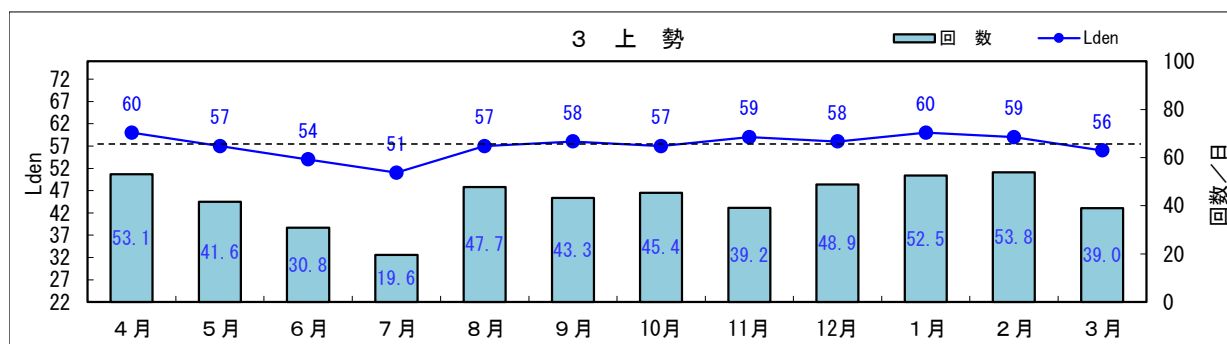
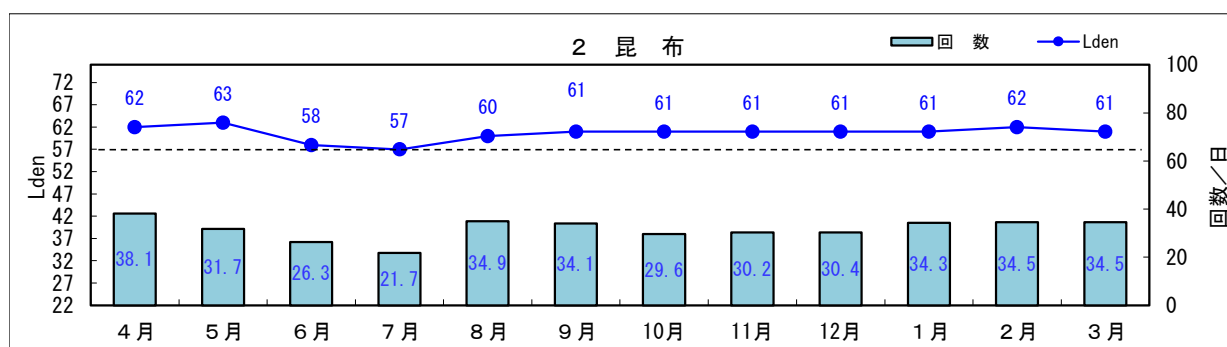
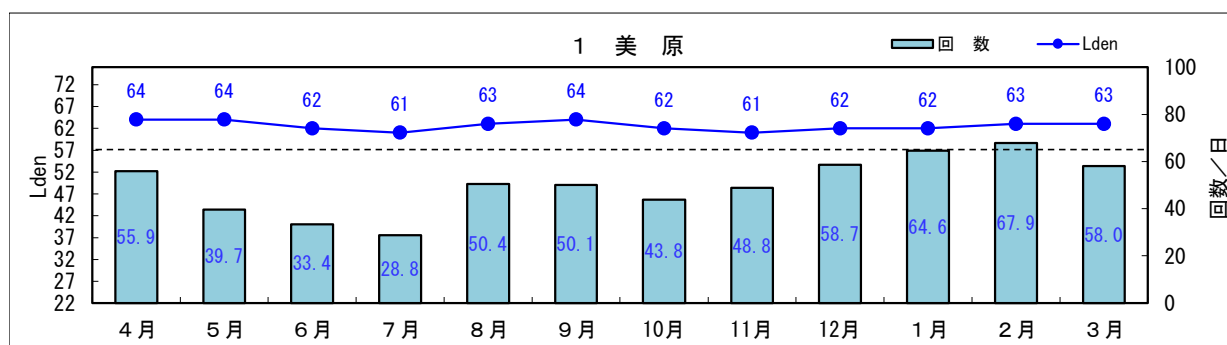
図K 2 測定局別Lden (嘉手納)



図K 3 測定局別WECPNL (嘉手納)

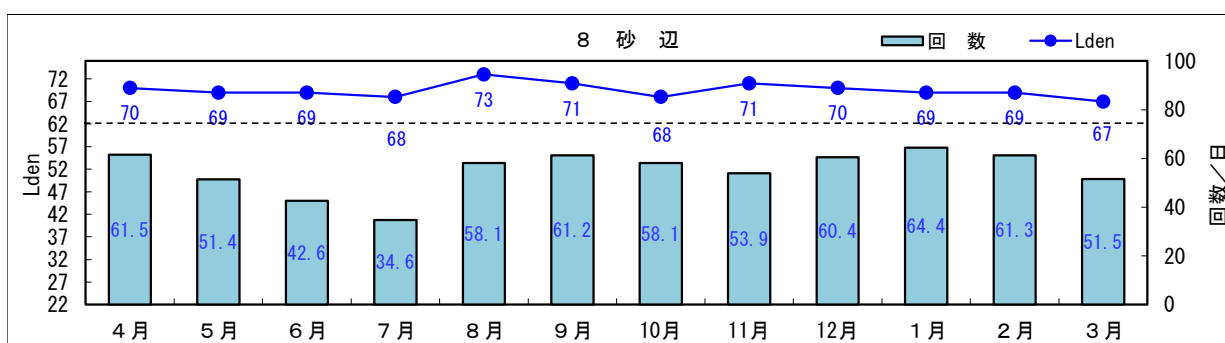
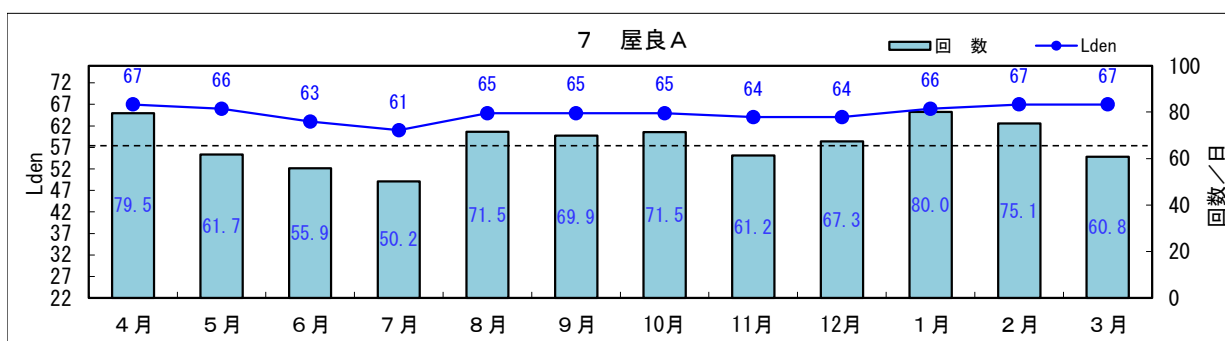
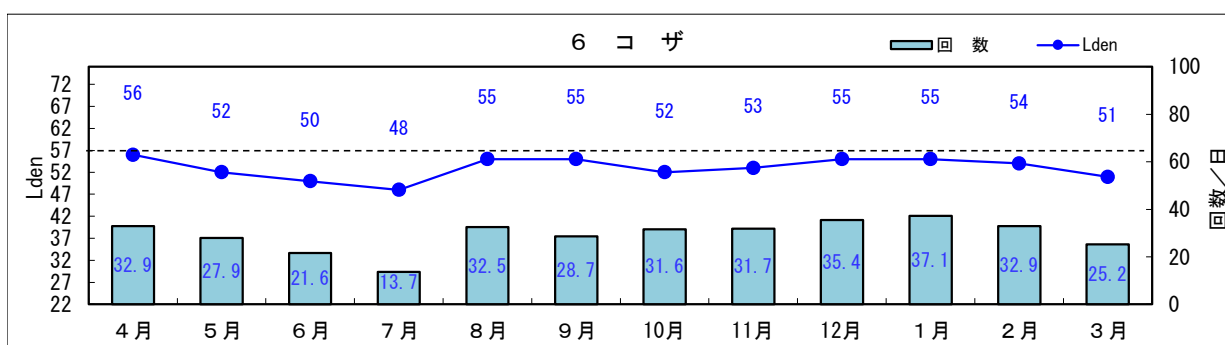
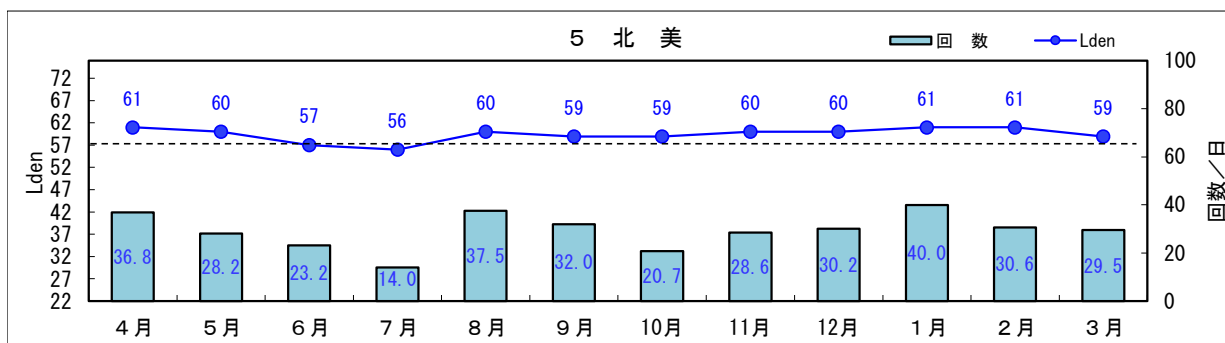


図K 4 測定局別1日当たりの騒音発生回数 (嘉手納)



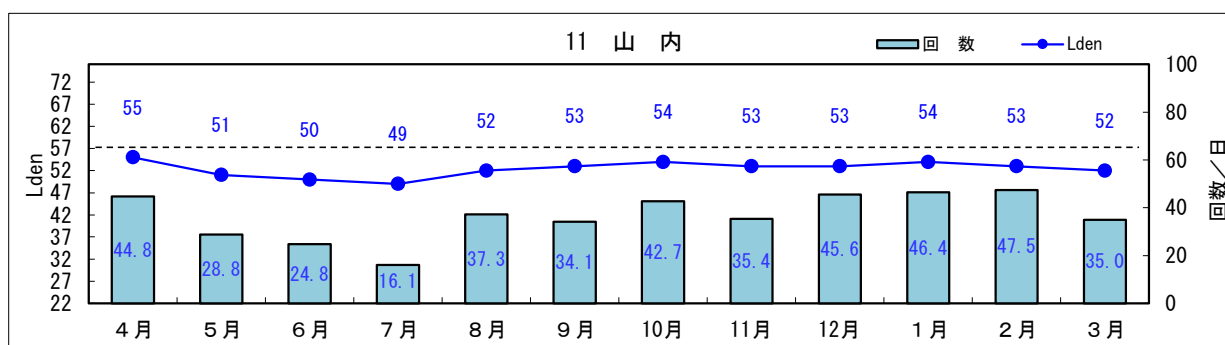
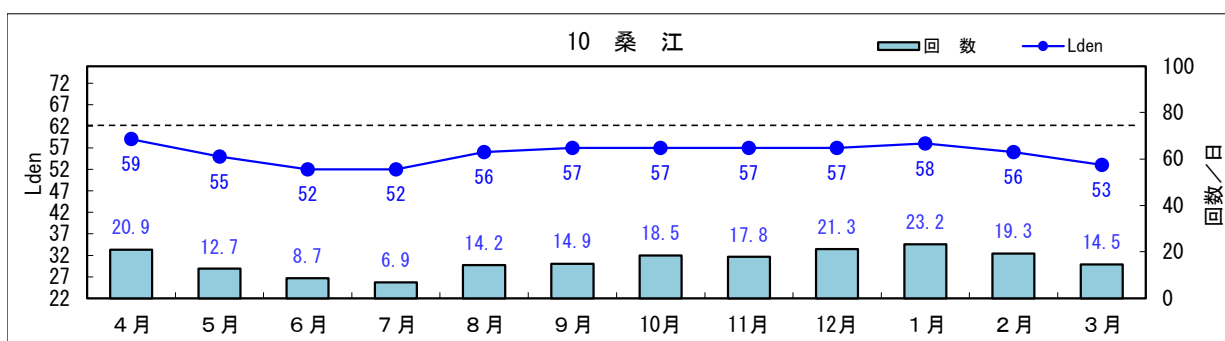
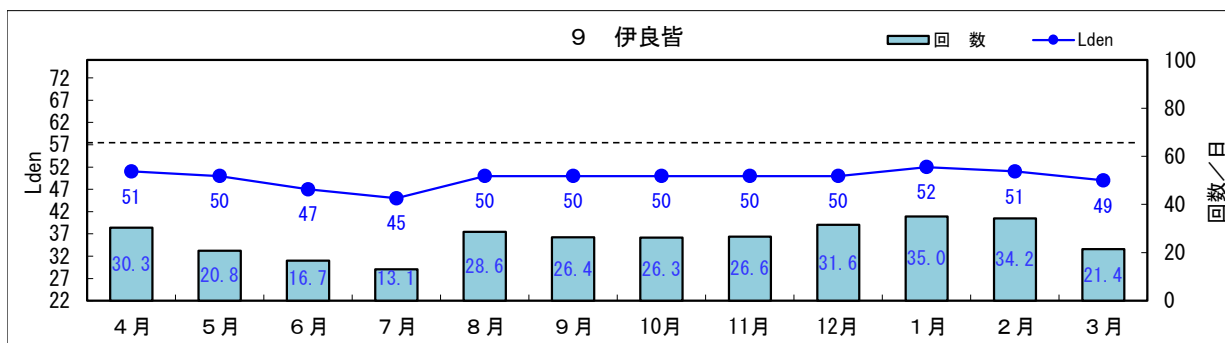
※ 図中の横破線は環境基準値のラインを示す。

図K5 月別のLdenと1日当たりの騒音発生回数（嘉手納）

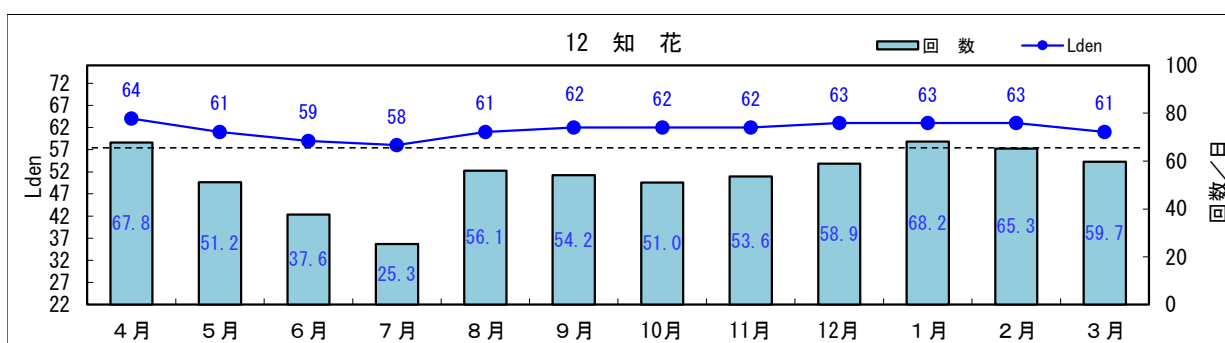


※ 図中の横破線は環境基準値のラインを示す。

図K 5-2 月別のLdenと1日当たりの騒音発生回数（嘉手納）



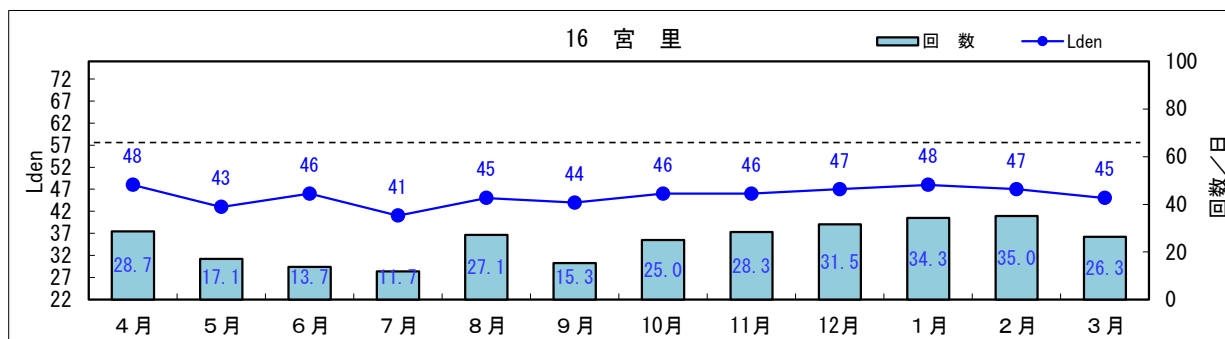
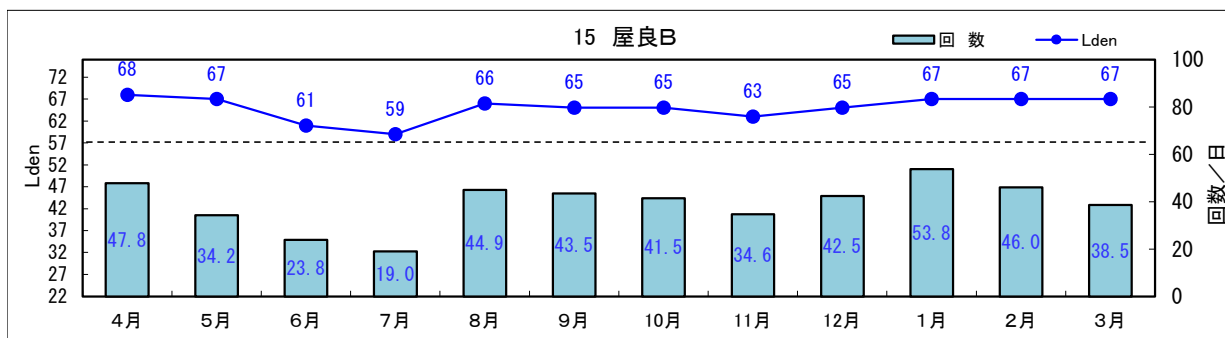
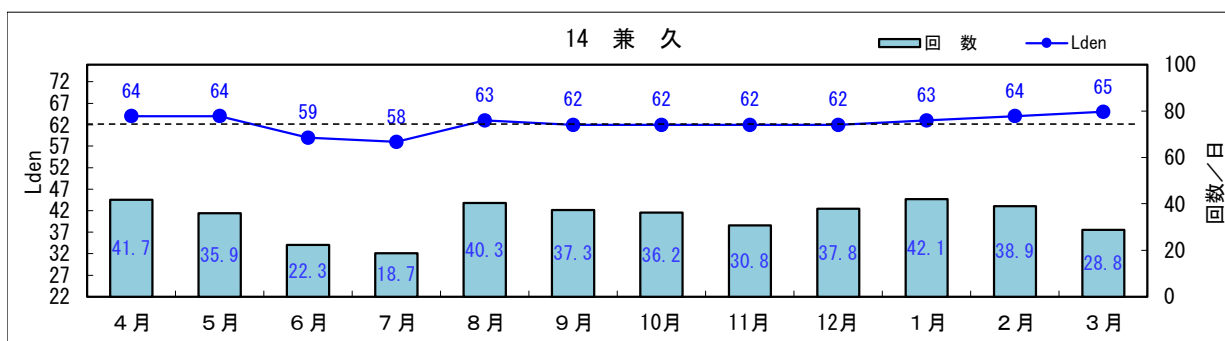
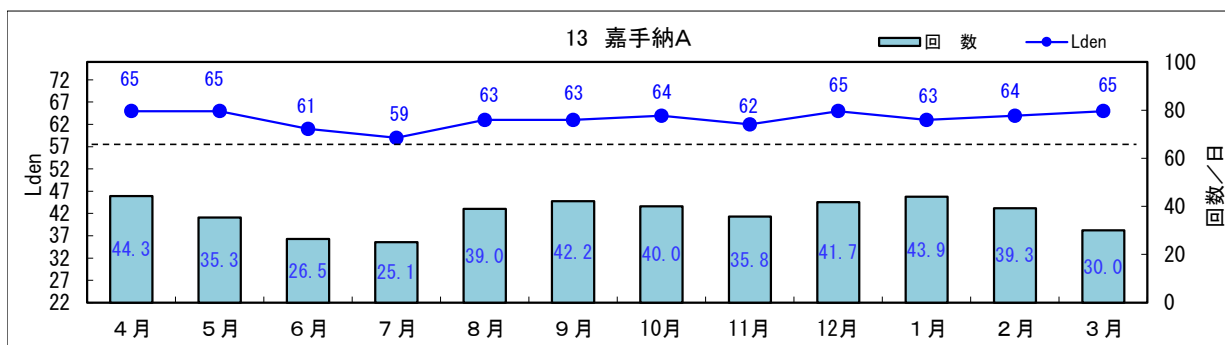
※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。



※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。

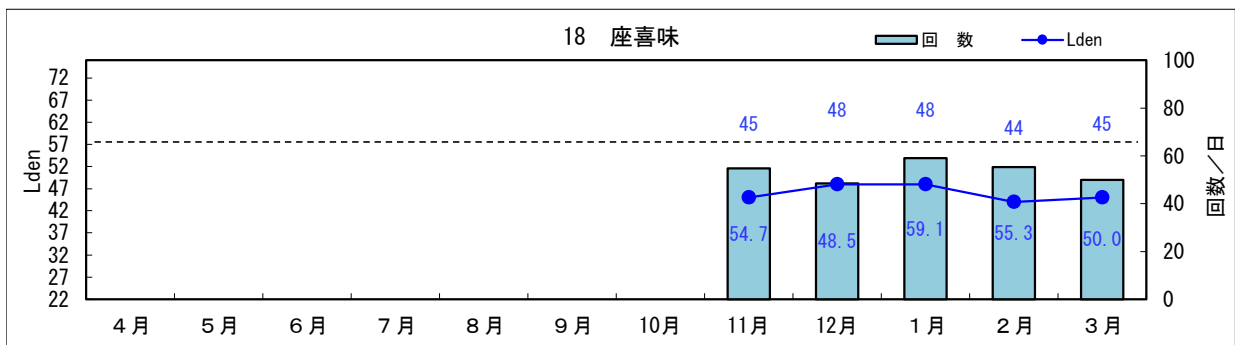
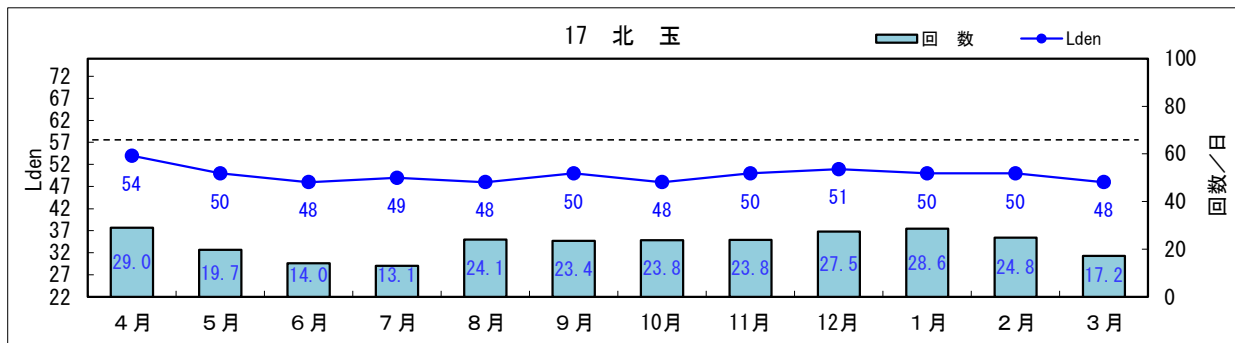
※ 図中の横破線は環境基準値のラインを示す。

図K 5-3 月別のLdenと1日当たりの騒音発生回数（嘉手納）

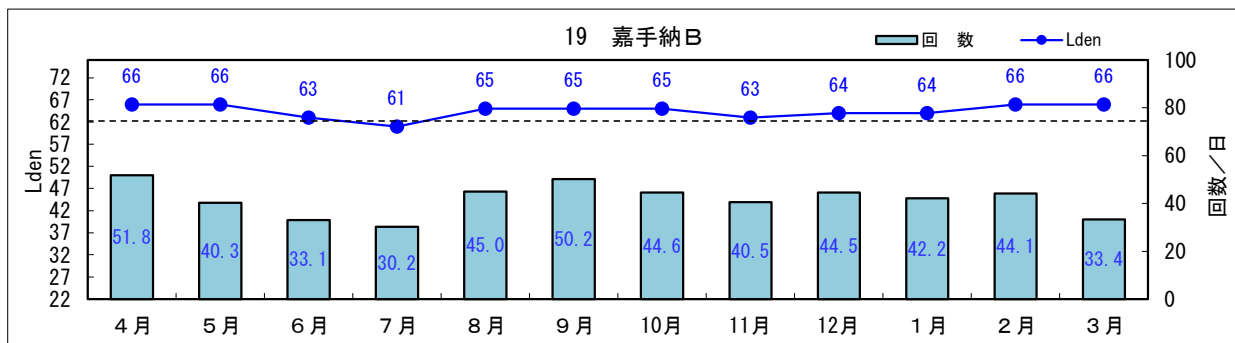


※ 図中の横破線は環境基準値のラインを示す。

図K5-4 月別のLdenと1日当たりの騒音発生回数（嘉手納）

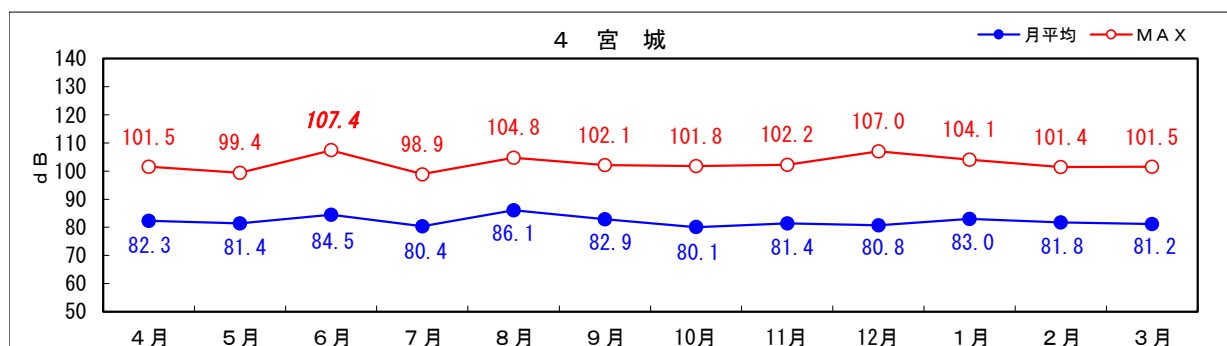
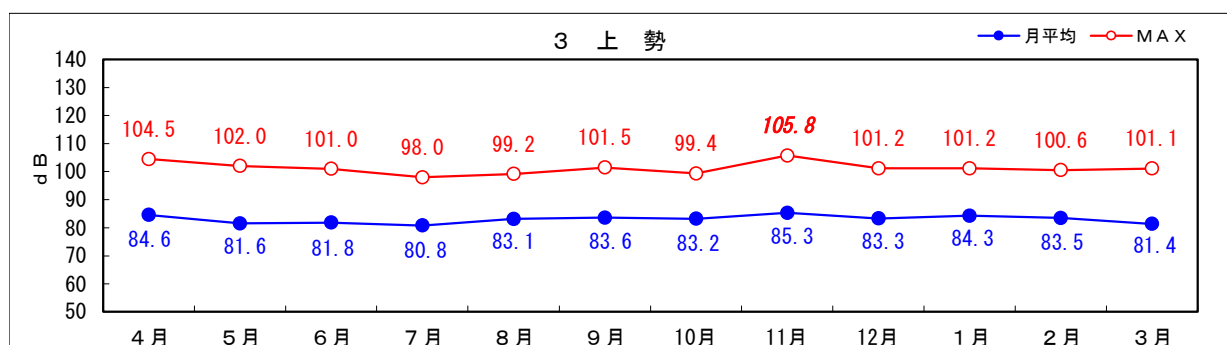
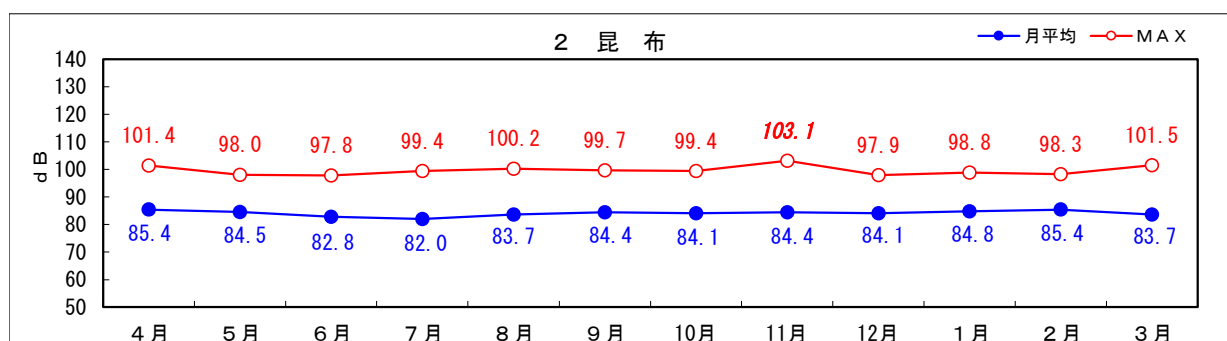
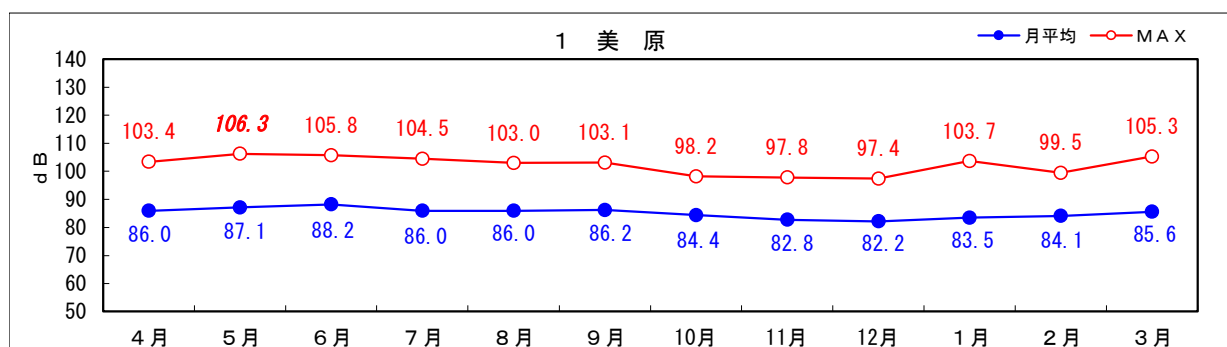


※令和5年度から測定を中止していたが、令和7年11月から測定を再開。



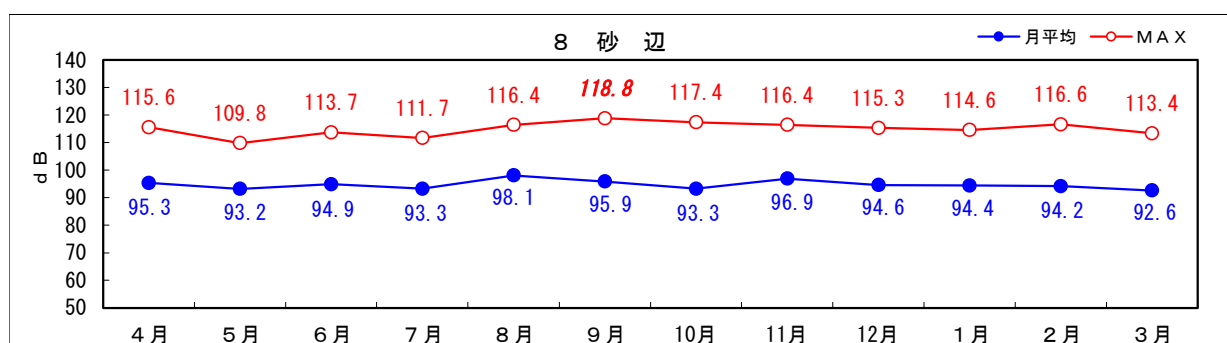
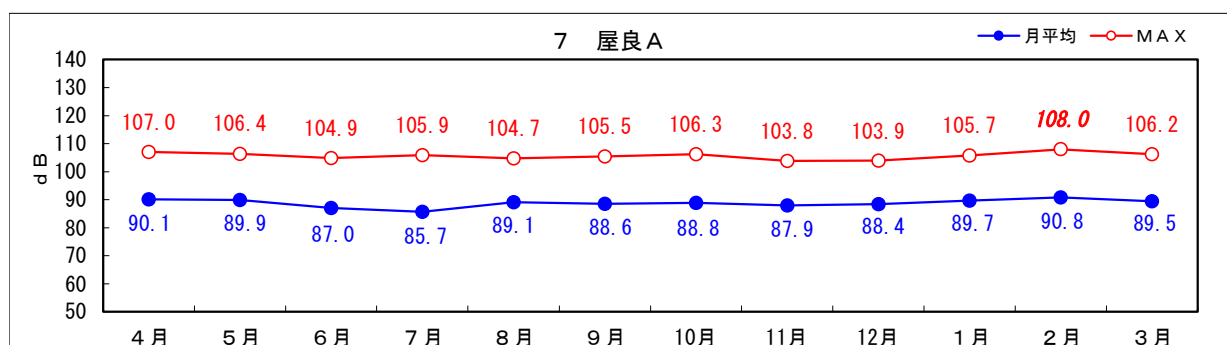
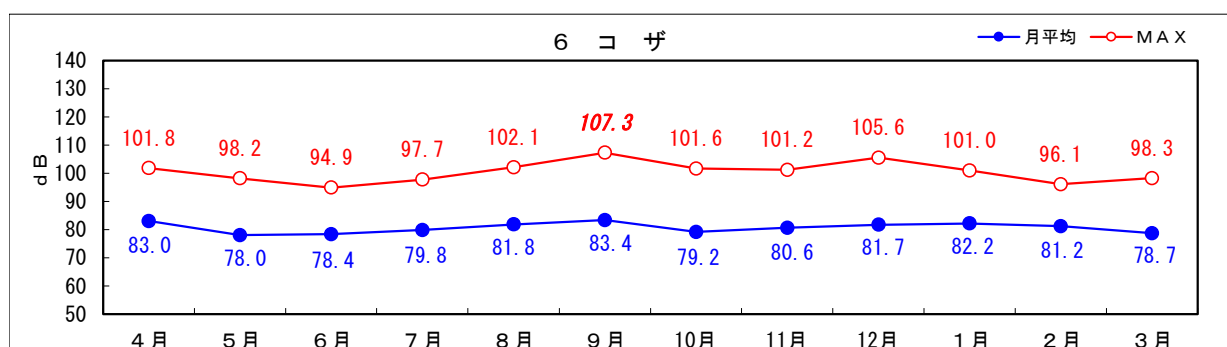
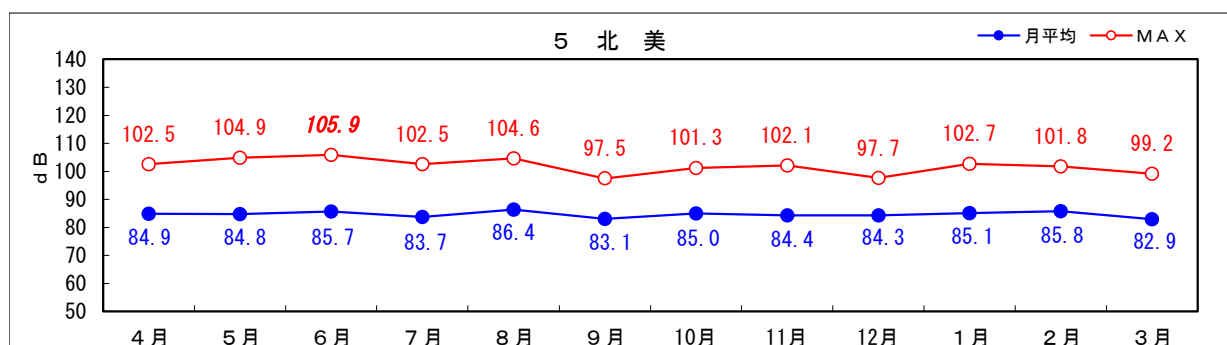
※ 図中の横破線は環境基準値のラインを示す。

図K5-5 月別のLdenと1日当たりの騒音発生回数（嘉手納）



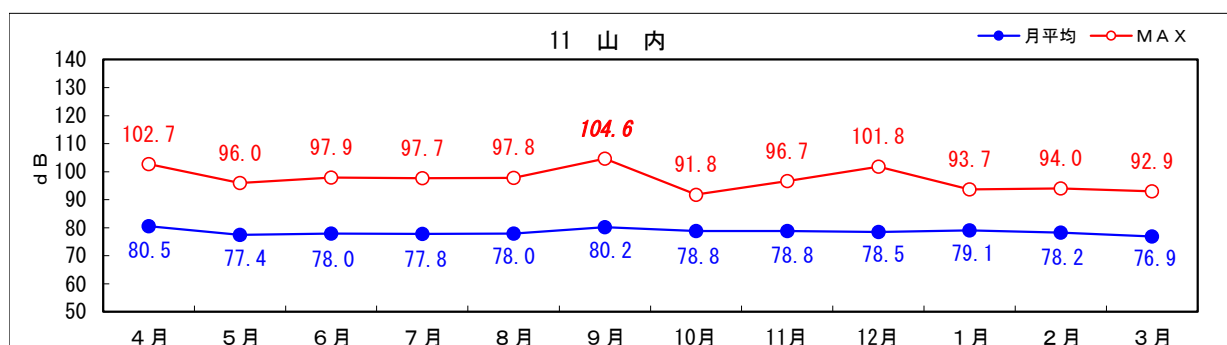
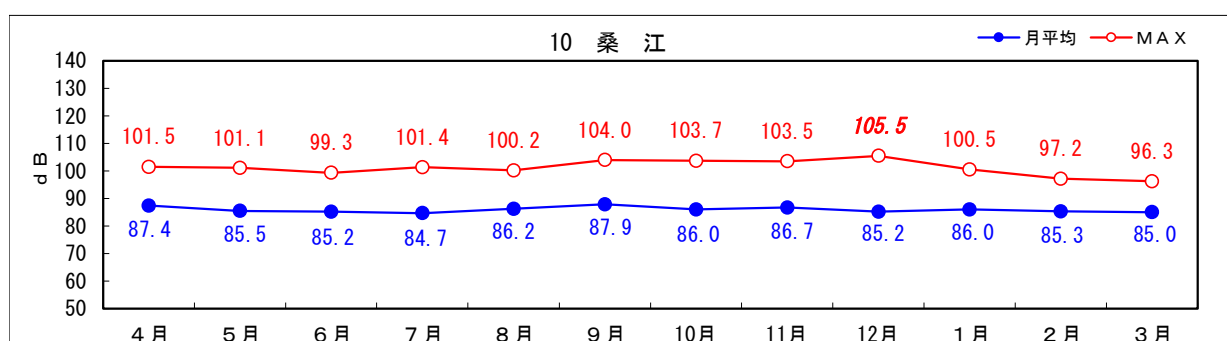
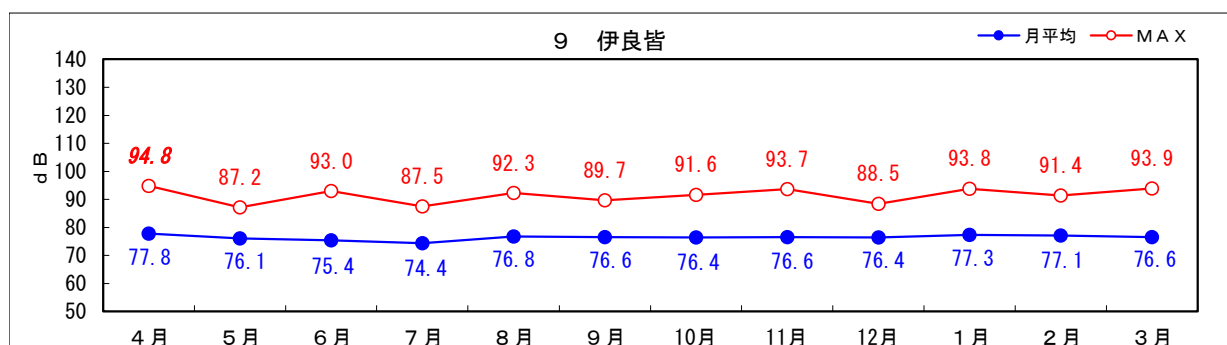
※ MAX値のうち斜体太字は測定局における年間最高値を示す。

図K6 月別の最大騒音レベルの月平均値と月間最大値 (MAX) (嘉手納)

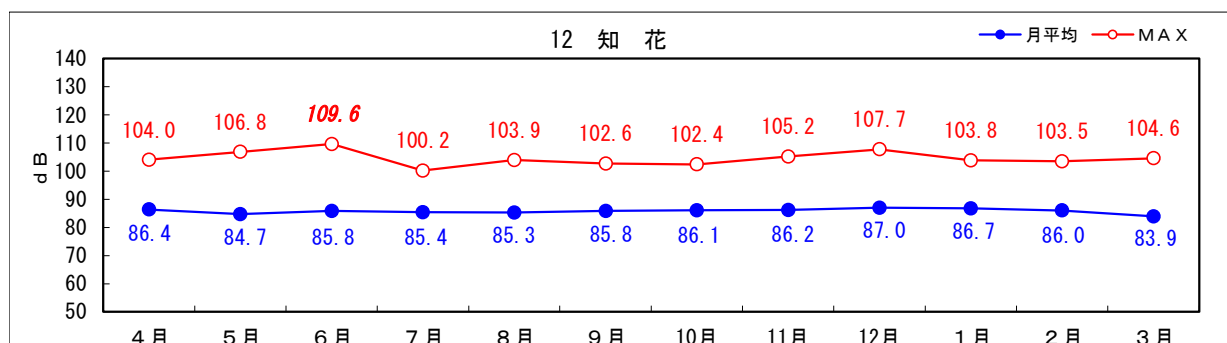


※ MAX値のうち斜体太字は測定局における年間最高値を示す。

図K 6-2 月別の最大騒音レベルの月平均値と月間最大値 (MAX) (嘉手納)



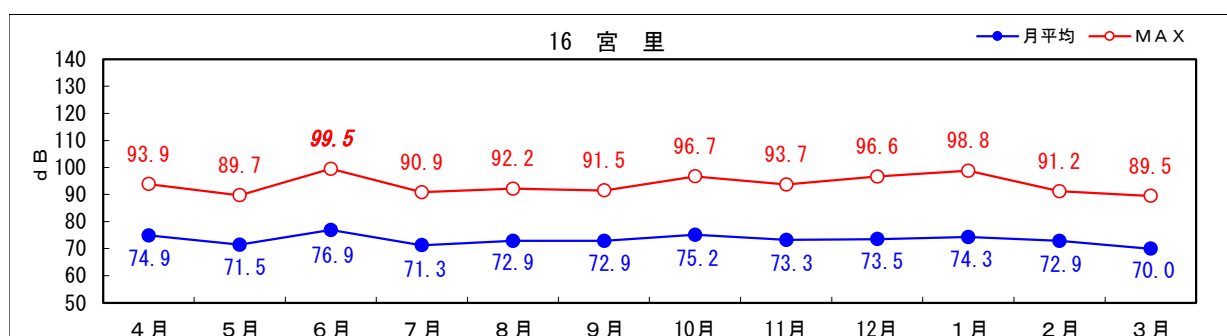
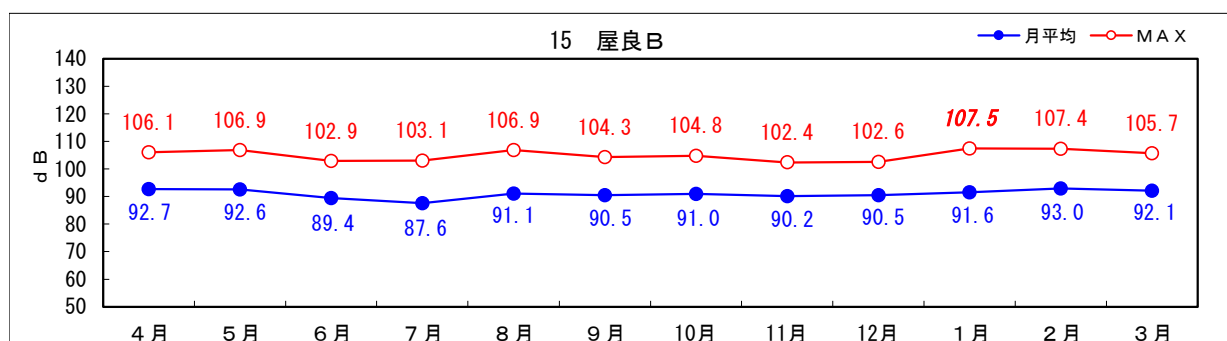
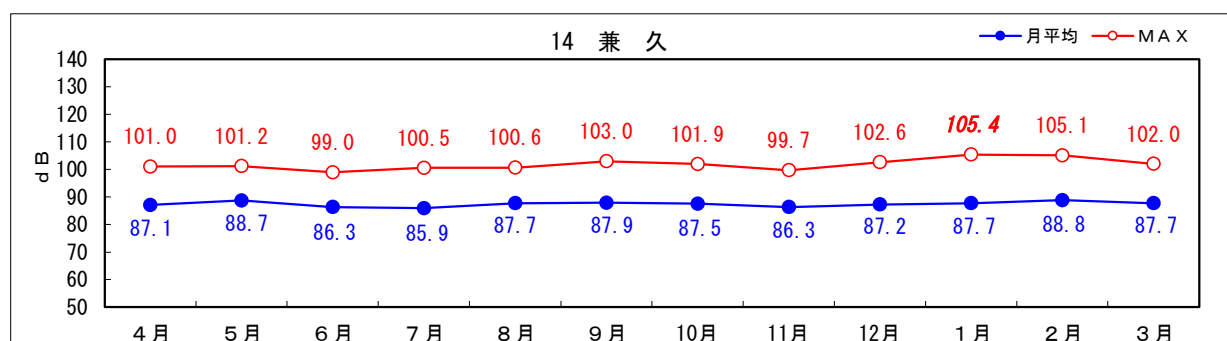
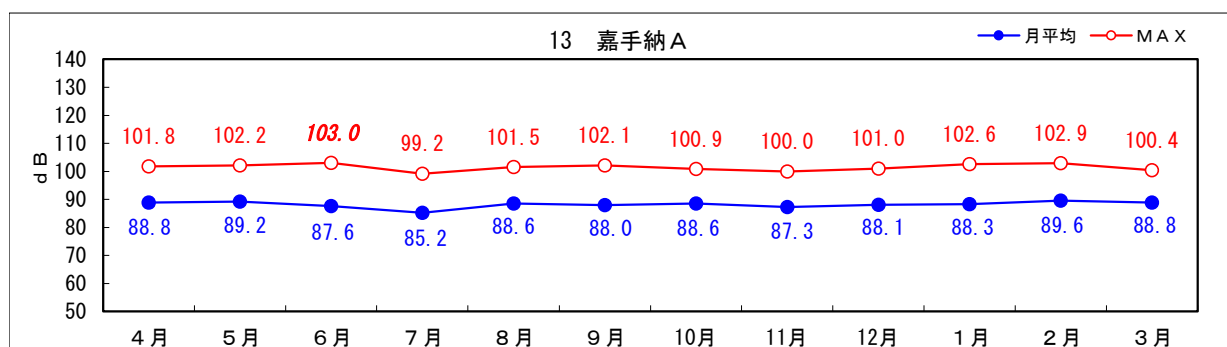
※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。



※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。

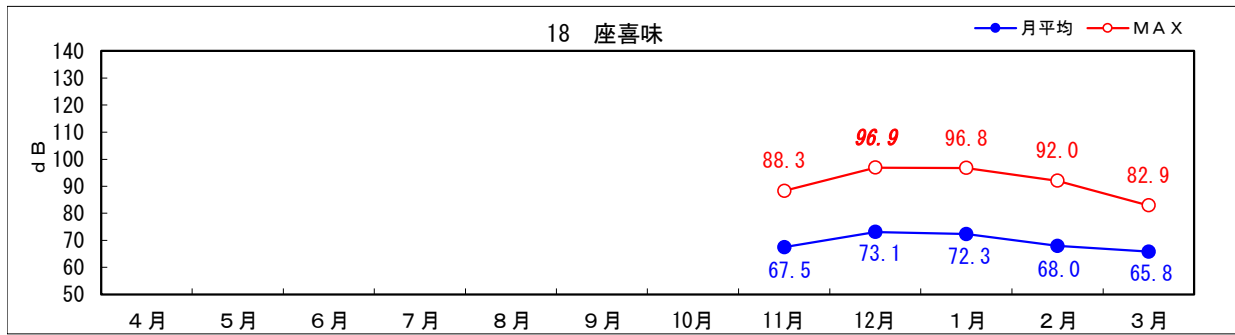
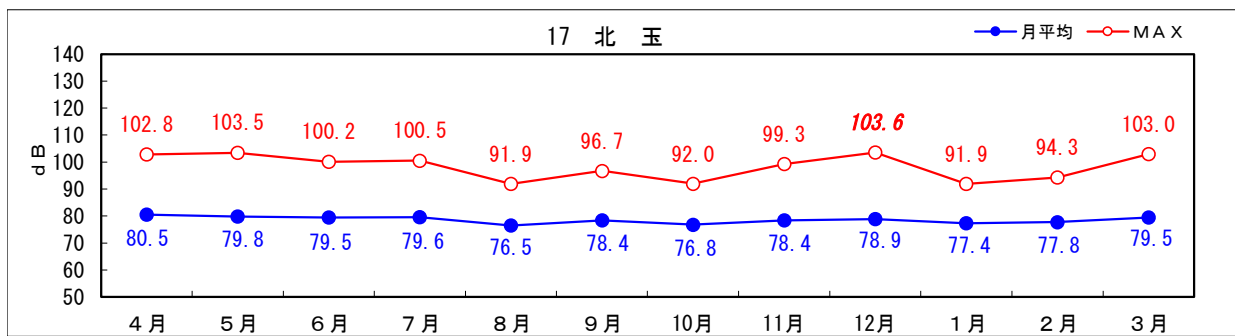
※ MAX値のうち斜体太字は測定局における年間最高値を示す。

図K6-3 月別の最大騒音レベルの月平均値と月間最大値 (MAX) (嘉手納)

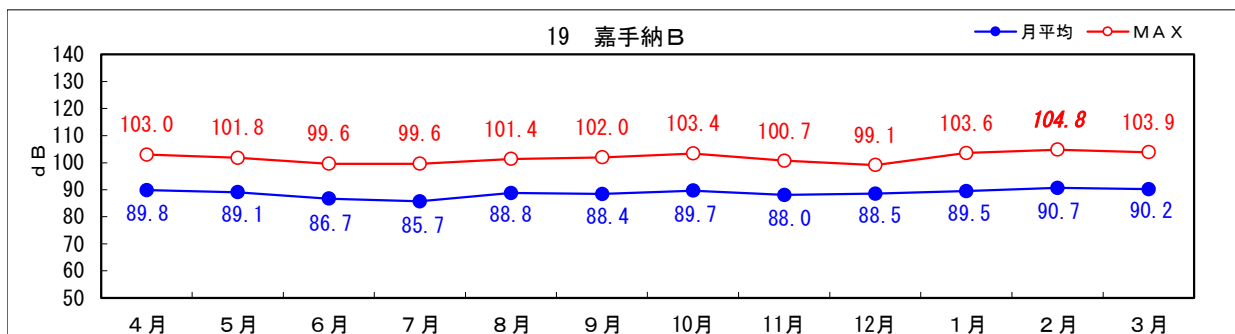


※ MAX値のうち斜体太字は測定局における年間最高値を示す。

図K 6-4 月別の最大騒音レベルの月平均値と月間最大値 (MAX) (嘉手納)



※令和5年度から測定を中止していたが、令和7年11月から測定を再開。



※ MAX値のうち斜体太字は測定局における年間最高値を示す。

図K 6-5 月別の最大騒音レベルの月平均値と月間最大値 (MAX) (嘉手納)

表K2 曜日別の騒音発生回数（嘉手納）

(回/日)

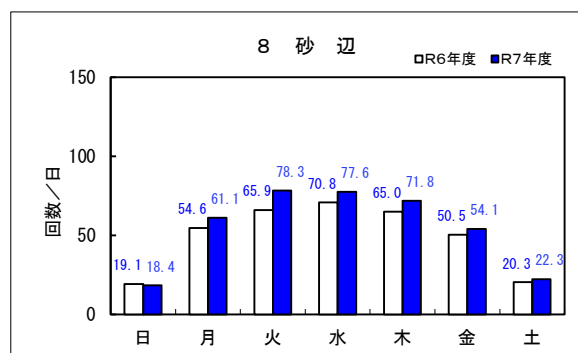
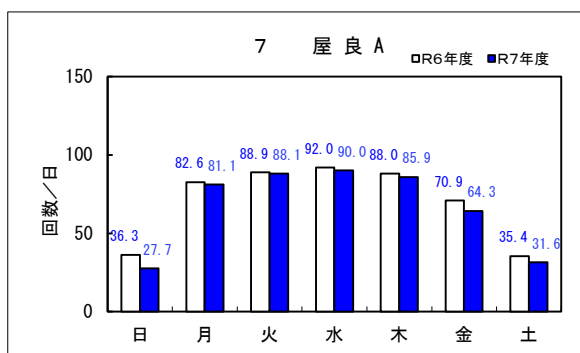
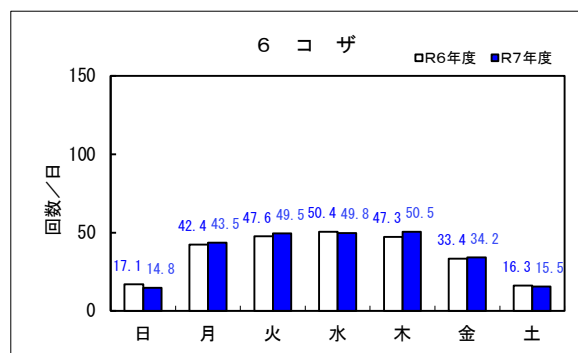
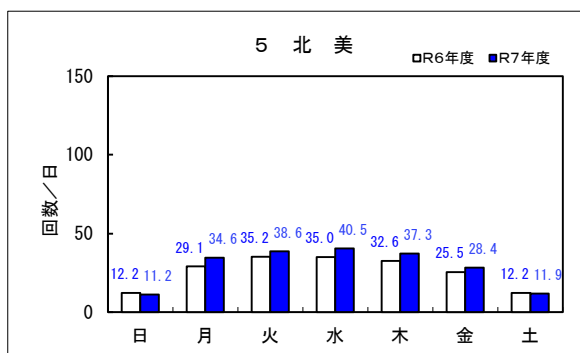
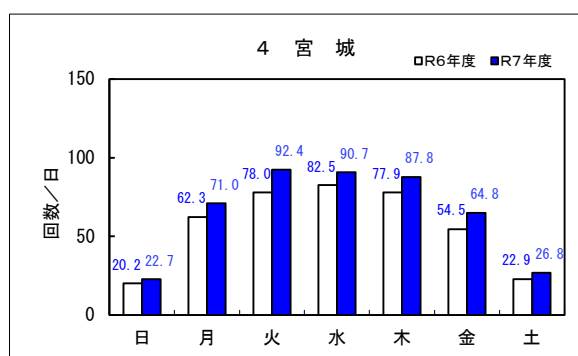
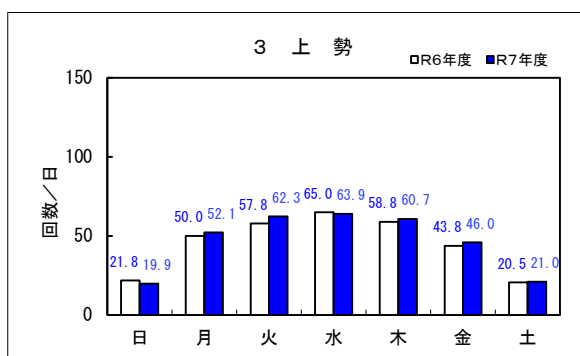
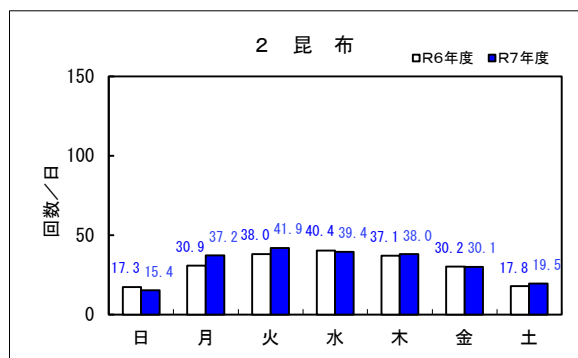
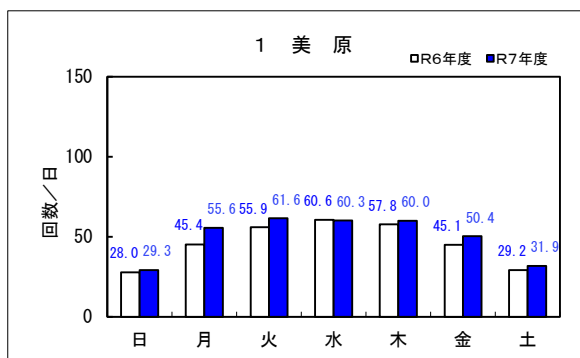
測定地点	年度	日	月	火	水	木	金	土
1 美 原	R6年度	28.0	45.4	55.9	60.6	57.8	45.1	29.2
	R7年度	29.3	55.6	61.6	60.3	60.0	50.4	31.9
2 昆 布	R6年度	17.3	30.9	38.0	40.4	37.1	30.2	17.8
	R7年度	15.4	37.2	41.9	39.4	38.0	30.1	19.5
3 上 勢	R6年度	21.8	50.0	57.8	65.0	58.8	43.8	20.5
	R7年度	19.9	52.1	62.3	63.9	60.7	46.0	21.0
4 宮 城	R6年度	20.2	62.3	78.0	82.5	77.9	54.5	22.9
	R7年度	22.7	71.0	92.4	90.7	87.8	64.8	26.8
5 北 美	R6年度	12.2	29.1	35.2	35.0	32.6	25.5	12.2
	R7年度	11.2	34.6	38.6	40.5	37.3	28.4	11.9
6 コ ザ	R6年度	17.1	42.4	47.6	50.4	47.3	33.4	16.3
	R7年度	14.8	43.5	49.5	49.8	50.5	34.2	15.5
7 屋良A	R6年度	36.3	82.6	88.9	92.0	88.0	70.9	35.4
	R7年度	27.7	81.1	88.1	90.0	85.9	64.3	31.6
8 砂 辺	R6年度	19.1	54.6	65.9	70.8	65.0	50.5	20.3
	R7年度	18.4	61.1	78.3	77.6	71.8	54.1	22.3
9 伊良皆	R6年度	5.7	29.9	32.8	36.7	33.0	23.0	5.8
	R7年度	4.5	33.1	37.7	38.8	37.2	24.3	5.2
10 桑 江	R6年度	2.3	15.5	19.6	25.8	20.0	11.3	2.1
	R7年度	2.7	18.2	24.0	23.7	23.8	16.8	3.1
11 山 内	R6年度	7.0	37.1	42.4	48.9	41.1	27.8	7.4
	R7年度	8.8	42.4	52.8	54.2	52.0	36.7	8.4
12 知 花	R6年度	20.0	54.4	62.1	68.3	62.3	43.5	20.0
	R7年度	19.9	64.6	73.2	71.9	67.0	56.2	23.2
13 嘉手納A	R6年度	7.7	41.1	46.0	48.0	45.4	30.4	8.8
	R7年度	5.1	43.5	55.6	58.6	56.6	32.5	6.2
14 兼 久	R6年度	4.1	35.0	40.4	43.9	39.3	24.7	5.7
	R7年度	4.4	41.3	53.8	54.1	51.0	29.6	5.1
15 屋良B	R6年度	3.0	29.4	29.6	30.9	32.6	19.2	3.7
	R7年度	6.3	48.8	60.7	58.5	54.9	37.5	7.8
16 宮 里	R6年度	9.5	24.6	29.1	31.0	24.5	18.0	10.0
	R7年度	13.0	27.9	31.7	34.0	29.8	22.6	11.3
17 北 玉	R6年度	4.8	22.4	28.9	32.4	27.8	17.6	5.1
	R7年度	4.7	25.3	32.9	32.9	31.5	23.2	6.0
18 座喜味	R6年度	-	-	-	-	-	-	-
	R7年度	26.0	61.3	70.5	67.5	68.4	53.0	28.8
19 嘉手納B	R6年度	10.7	47.8	51.3	55.0	51.0	37.5	12.6
	R7年度	8.1	49.7	61.7	64.6	61.7	36.8	8.5

※R6年度：屋良B局は機器の不具合のため参考値扱い。座喜味局は通年欠測。

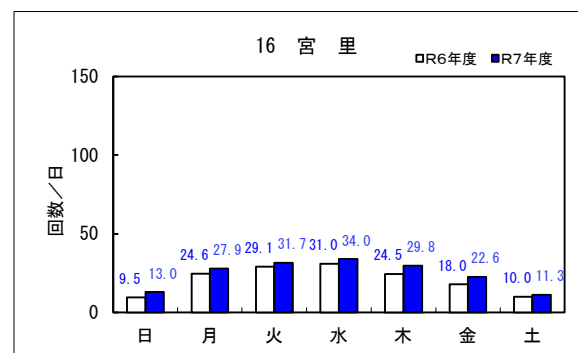
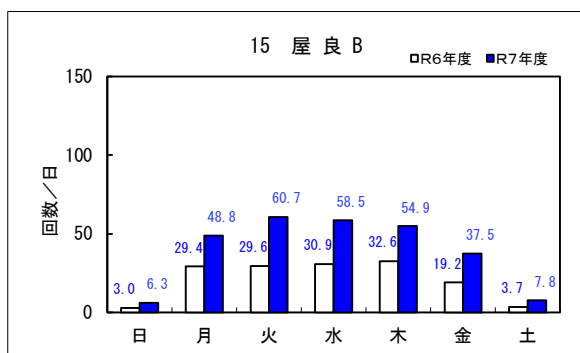
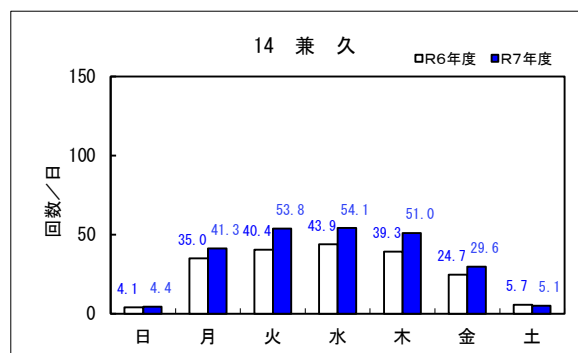
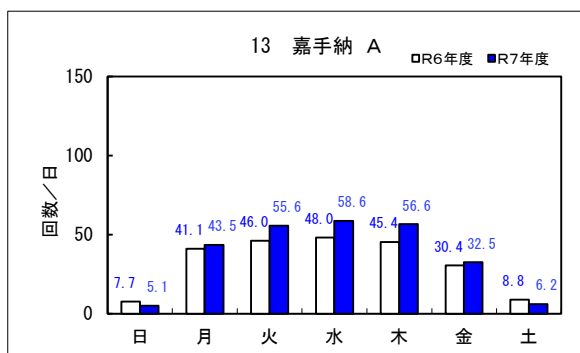
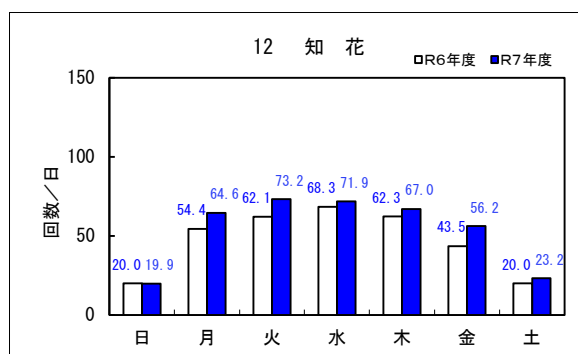
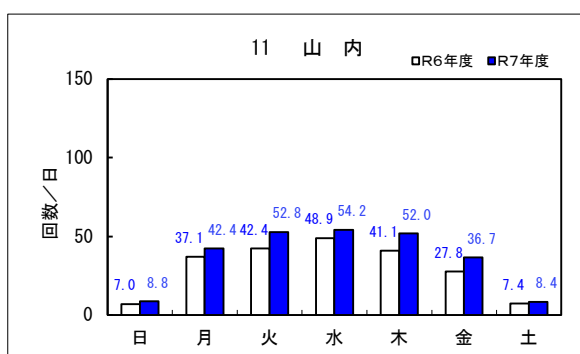
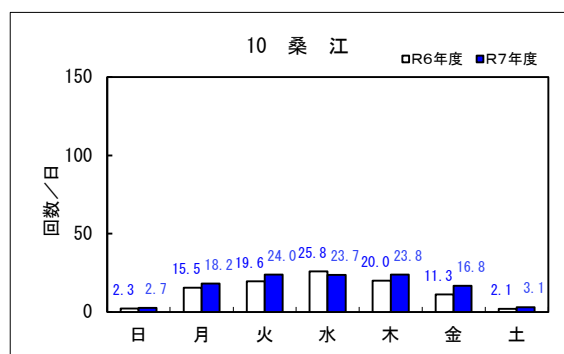
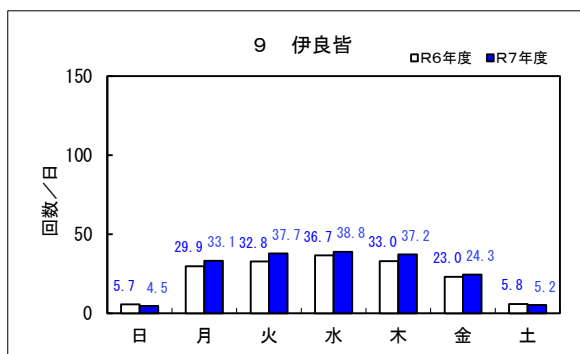
※R7年度：座喜味局は欠測期間が2か月間を超えるため参考値扱い(欠測率58.6%)。

参考値

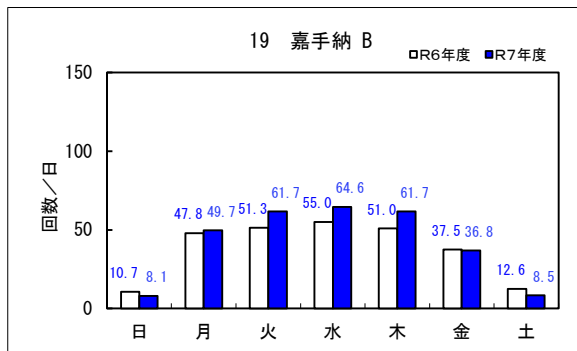
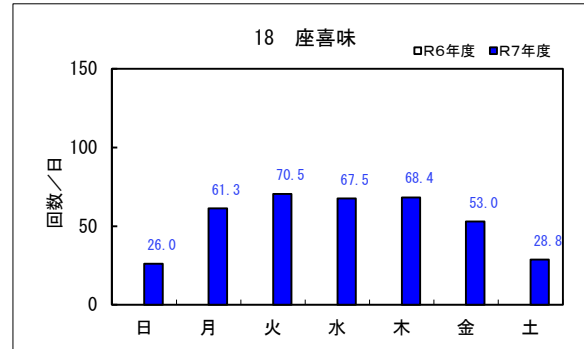
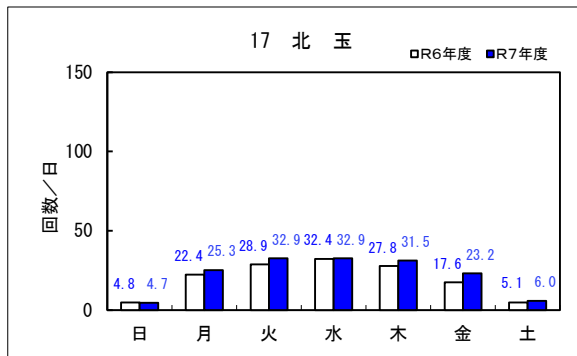
参考値



図K7 曜日別の騒音発生回数（嘉手納）



図K7-2 曜日別の騒音発生回数（嘉手納）



図K7-3 曜日別の騒音発生回数（嘉手納）

表K3 時間帯別の月平均騒音発生回数（嘉手納）

(回/月)

測定局	時間 年度	N1(00～07)		N2(07～19)		N3(19～22)		N4(22～24)		終日	N1+N4	22～06	前年度比較		
		回数	比率	回数	比率	回数	比率	回数	比率	回数	回数	回数	終日	N1+N4	22～06
1 美原	R6年度	100.3	7.2%	1,071.7	76.6%	175.5	12.5%	51.9	3.7%	1,399.4	152.2	130.8			
	R7年度	102.9	6.8%	1,145.8	75.5%	202.7	13.4%	66.2	4.4%	1,517.6	169.1	144.3	増	増	増
2 昆布	R6年度	77.4	8.4%	739.4	80.4%	72.9	7.9%	29.9	3.3%	919.6	107.3	88.6			
	R7年度	78.8	8.2%	759.2	78.8%	88.0	9.1%	37.4	3.9%	963.4	116.2	97.4	増	増	増
3 上勢	R6年度	77.5	6.3%	1,002.8	81.1%	128.2	10.4%	27.9	2.3%	1,236.4	105.4	90.9			
	R7年度	80.9	6.2%	1,073.8	82.4%	112.1	8.6%	35.7	2.7%	1,302.5	116.6	106.0	増	増	増
4 宮城	R6年度	71.8	4.1%	1,427.8	82.4%	197.9	11.4%	34.3	2.0%	1,731.8	106.1	90.6			
	R7年度	99.8	5.0%	1,639.7	82.6%	197.1	9.9%	47.9	2.4%	1,984.5	147.7	136.3	増	増	増
5 北美	R6年度	71.9	9.1%	629.8	79.7%	64.7	8.2%	23.4	3.0%	789.8	95.3	82.4			
	R7年度	65.6	7.4%	731.7	82.7%	58.8	6.6%	28.5	3.2%	884.6	94.1	84.3	増	減	増
6 コザ	R6年度	23.3	3.0%	692.2	87.7%	59.5	7.5%	14.5	1.8%	789.5	37.8	34.2			
	R7年度	23.5	2.6%	810.0	91.1%	42.5	4.8%	13.6	1.5%	889.6	37.1	31.8	増	減	減
7 屋良A	R6年度	155.5	7.2%	1,653.9	77.0%	256.0	11.9%	82.6	3.8%	2,148.0	238.1	207.1			
	R7年度	167.5	8.2%	1,522.8	74.7%	241.6	11.9%	105.8	5.2%	2,037.7	273.3	244.0	減	増	増
8 砂辺	R6年度	70.8	4.7%	1,211.5	80.5%	187.5	12.5%	34.8	2.3%	1,504.6	105.6	90.3			
	R7年度	93.1	5.6%	1,339.0	80.2%	184.2	11.0%	52.7	3.2%	1,669.0	145.8	135.8	増	増	増
9 伊良皆	R6年度	49.2	6.8%	581.3	80.1%	75.9	10.5%	19.4	2.7%	725.8	68.6	64.7			
	R7年度	32.0	4.1%	662.7	84.3%	63.4	8.1%	28.1	3.6%	786.2	60.1	55.1	増	減	減
10 桑江	R6年度	32.7	7.8%	344.8	82.2%	35.4	8.4%	6.8	1.6%	419.7	39.5	37.6			
	R7年度	42.3	8.7%	417.4	85.5%	23.5	4.8%	5.2	1.1%	488.4	47.5	46.0	増	増	増
11 山内	R6年度	39.2	4.3%	803.3	87.3%	62.5	6.8%	15.2	1.7%	920.2	54.4	46.0			
	R7年度	38.9	3.5%	1,000.4	90.1%	51.5	4.6%	20.0	1.8%	1,110.8	58.9	50.9	増	増	増
12 知花	R6年度	67.1	4.7%	1,244.1	86.6%	103.4	7.2%	22.1	1.5%	1,436.7	89.2	70.3			
	R7年度	65.1	4.0%	1,443.0	88.3%	97.9	6.0%	29.0	1.8%	1,635.0	94.1	75.1	増	増	増
13 嘉手納A	R6年度	38.9	3.9%	847.2	85.6%	76.3	7.7%	26.8	2.7%	989.2	65.7	61.2			
	R7年度	45.0	4.0%	971.3	86.5%	73.8	6.6%	32.8	2.9%	1,122.9	77.8	69.7	増	増	増
14 兼久	R6年度	17.1	2.0%	746.7	89.3%	58.6	7.0%	14.1	1.7%	836.5	31.2	28.2			
	R7年度	21.7	2.1%	940.0	90.3%	63.3	6.1%	15.9	1.5%	1,040.9	37.6	31.8	増	増	増
15 屋良B	R6年度	10.2	1.6%	600.1	92.9%	29.5	4.6%	6.4	1.0%	646.2	16.6	15.8			
	R7年度	29.5	2.5%	1,057.1	89.0%	70.7	5.9%	31.1	2.6%	1,188.4	60.6	52.8	-	-	-
16 宮里	R6年度	31.9	5.0%	505.8	79.3%	78.6	12.3%	21.2	3.3%	637.5	53.1	49.8			
	R7年度	29.0	3.9%	621.8	83.7%	68.9	9.3%	23.0	3.1%	742.7	52.0	46.2	増	減	減
17 北玉	R6年度	17.8	2.9%	505.0	83.6%	68.8	11.4%	12.4	2.1%	604.0	30.2	27.9			
	R7年度	22.2	3.3%	591.9	86.9%	54.5	8.0%	12.4	1.8%	681.0	34.6	32.8	増	増	増
18 座喜味	R6年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
	R7年度	108.0	6.6%	1,192.9	73.4%	257.4	15.8%	67.5	4.2%	1,625.8	175.5	146.0	-	-	-
19 嘉手納B	R6年度	53.0	4.5%	974.4	83.3%	94.4	8.1%	48.6	4.2%	1,170.4	101.6	94.5			
	R7年度	54.8	4.3%	1,056.8	83.5%	91.3	7.2%	63.3	5.0%	1,266.2	118.1	106.2	増	増	増
前年度より増加した測定局数													16	13	14

※R6年度：屋良B局は機器の不具合のため参考値扱い。座喜味局は通年欠測。

※R7年度：座喜味局は欠測期間が2か月間を超えるため参考値扱い(欠測率58.6%)。

【本表における時間帯別月平均騒音発生回数の算出方法】

$$\text{観測された時間帯別騒音発生回数の年間合計(回/年)} \times \frac{365(\text{日/年})(※)}{\text{観測日数(日/年)}} \div 12(\text{月/年})$$

※対象期間に「うるう日（2月29日）」を含む場合、366（日/年）

表 K 4 1日ごとのLdenが57dB又は62dBを超過した日数（嘉手納）

	1 ■	2 ■	3 ■	4 □	5 ■	6 ■	7 ■	8 □	9 ■	10 □	11 ■	12 ■	13 ■	14 □	15 ■	16 ■	17 ■	18 ■	19 □
	美原	昆布	上勢	宮城	北美	コザ	屋良A	砂辺	伊良皆	桑江	山内	知花	嘉手納A	兼久	屋良B	宮里	北玉	座喜味	嘉手納B
測定日数	365	365	364	365	359	365	365	365	365	365	351	350	365	365	361	363	365	151	365
達成日数	130	178	226	309	180	322	134	145	362	352	319	157	134	232	142	362	353	151	167
超過日数	235	187	138	56	179	43	231	220	3	13	32	193	231	133	219	1	12	0	198
超過率	64.4%	51.2%	37.9%	15.3%	49.9%	11.8%	63.3%	60.3%	0.8%	3.6%	9.1%	55.1%	63.3%	36.4%	60.7%	0.3%	3.3%	0.0%	54.2%

※“■”が付いた測定局は57dB、“□”が付いた測定局は62dBを超えた日数

※ No.10桑江局は令和2年度から地域類型Ⅰ（基準値57dB）→Ⅱ（基準値62dB）へ変更。

※ No.18座喜味局は欠測期間が2か月間を超えるため参考値扱い（欠測率58.6%）。

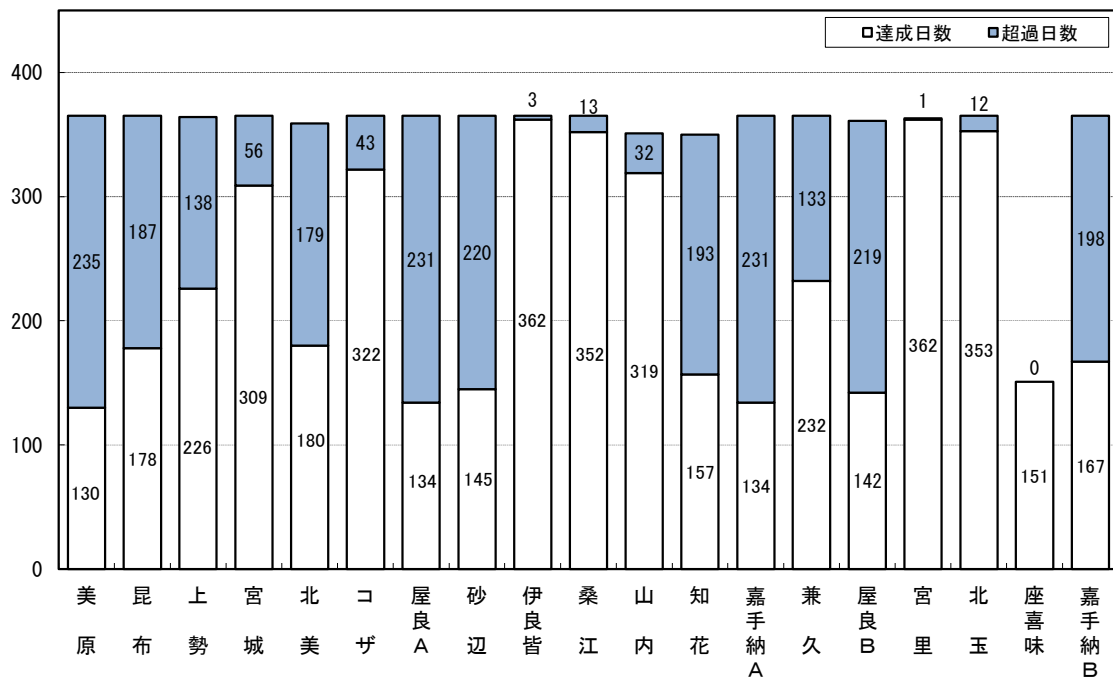
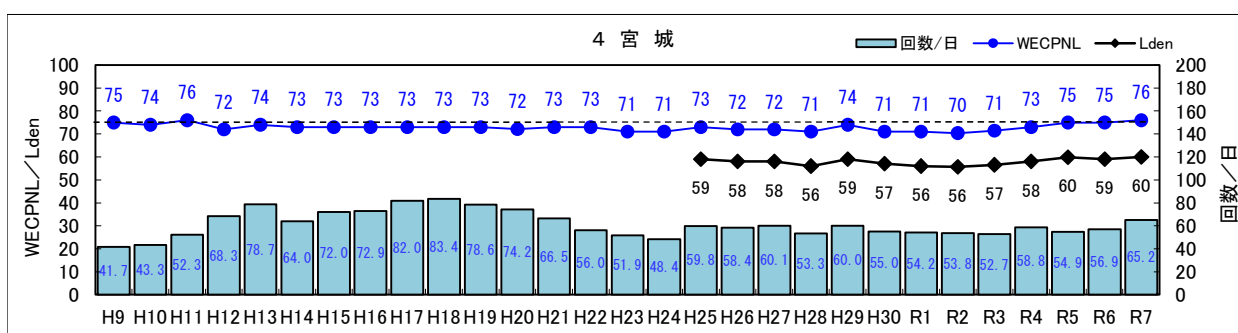
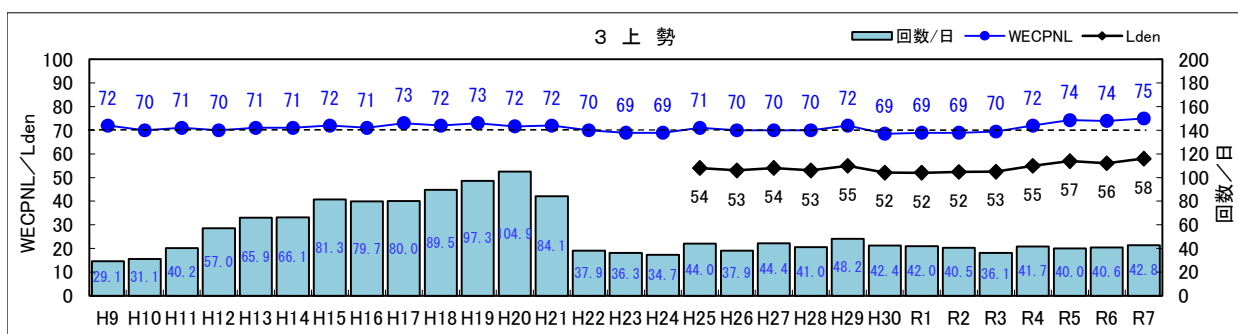
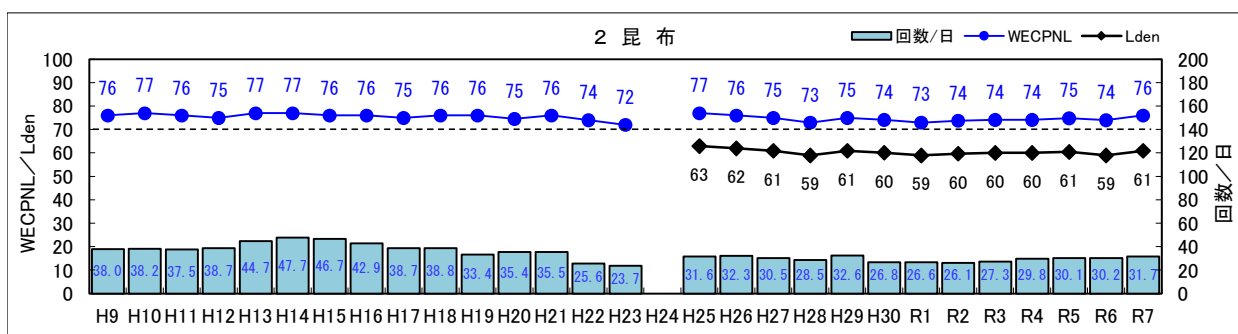
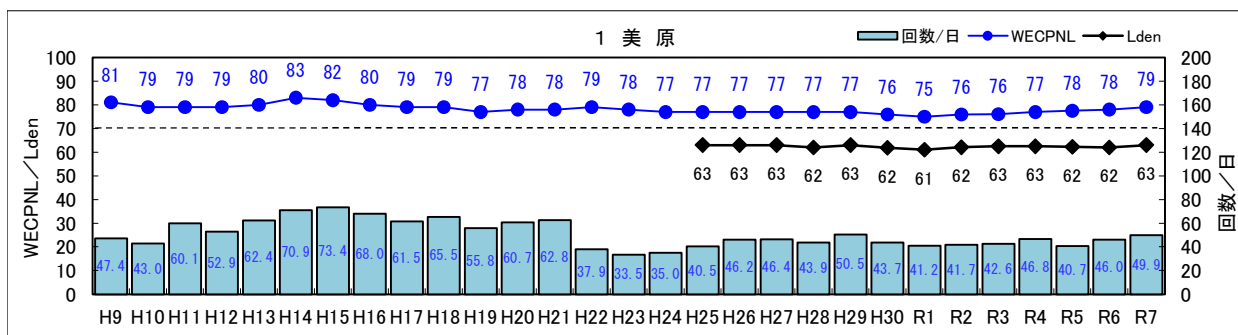
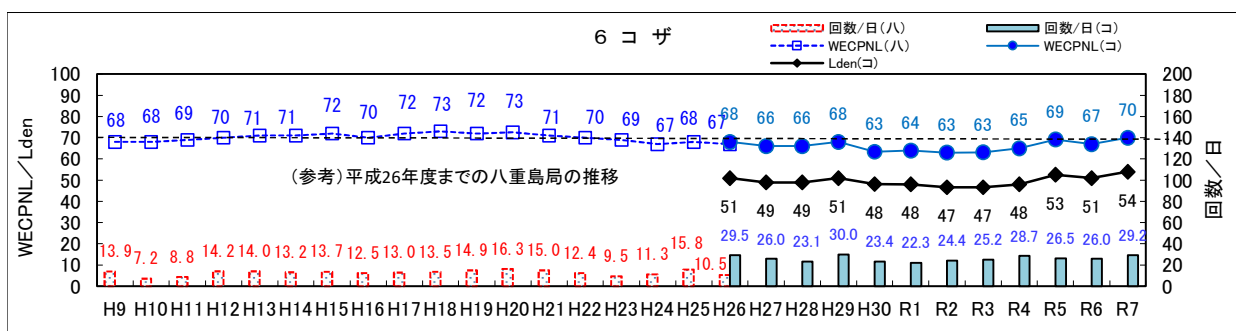
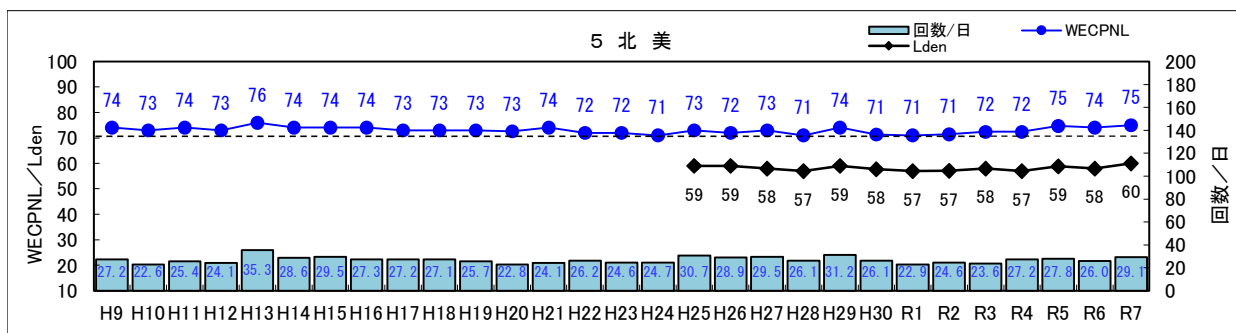


図 K 8 1日ごとのLdenが57dB又は62dBを超過した日数（嘉手納）

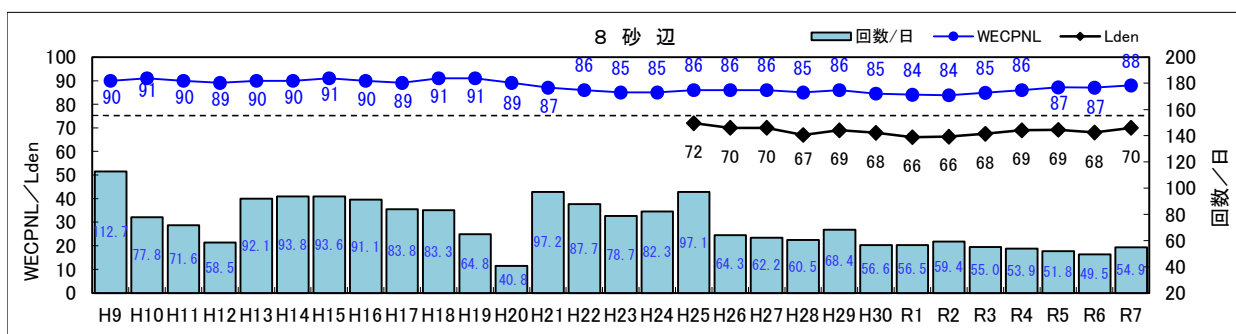
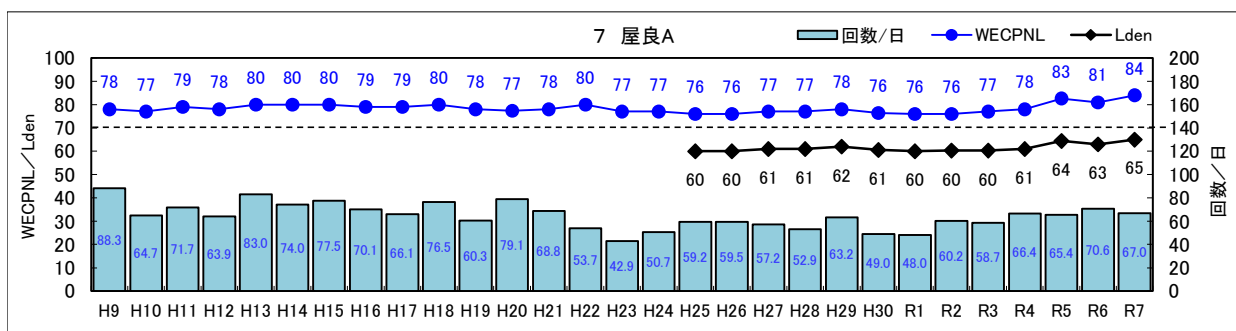


※ 図中の横破線は旧環境基準値(WECPNL)のラインを示す。

図K9 WECPNL、Ldenと1日当たりの騒音発生回数の年度別推移(嘉手納)

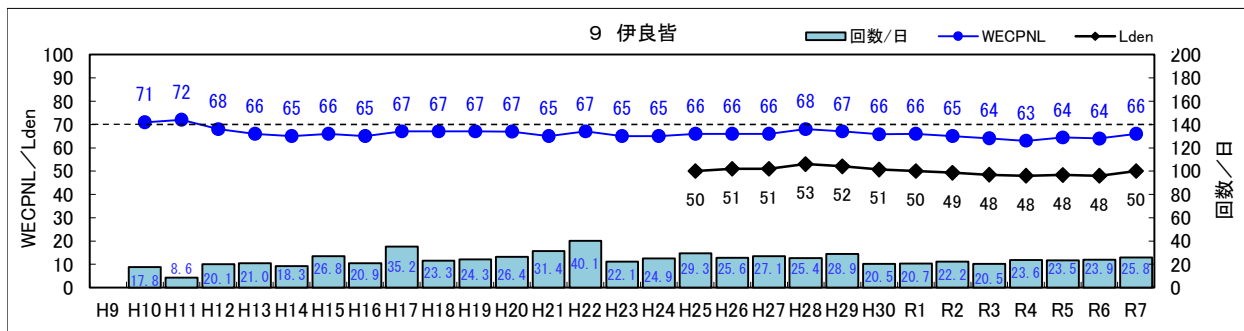


※コザ局の測定は平成26年度下半期から開始。平成26年度上半期までは八重島局で測定。

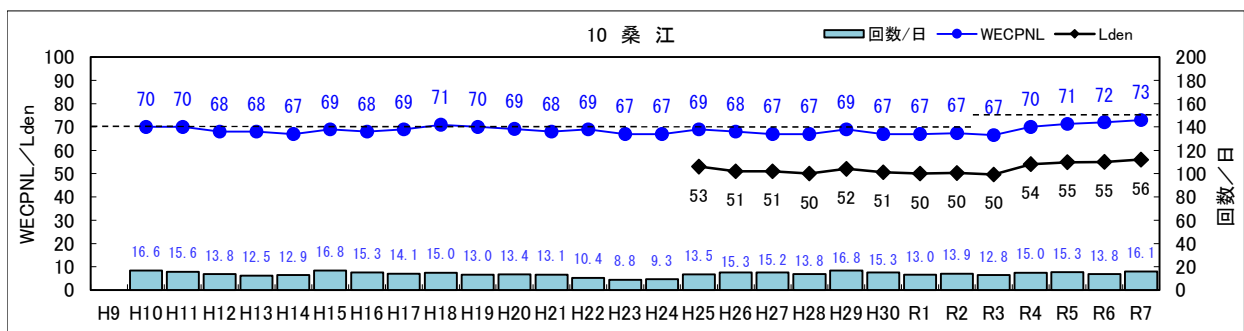


※ 図中の横破線は旧環境基準値(WECPNL)のラインを示す。

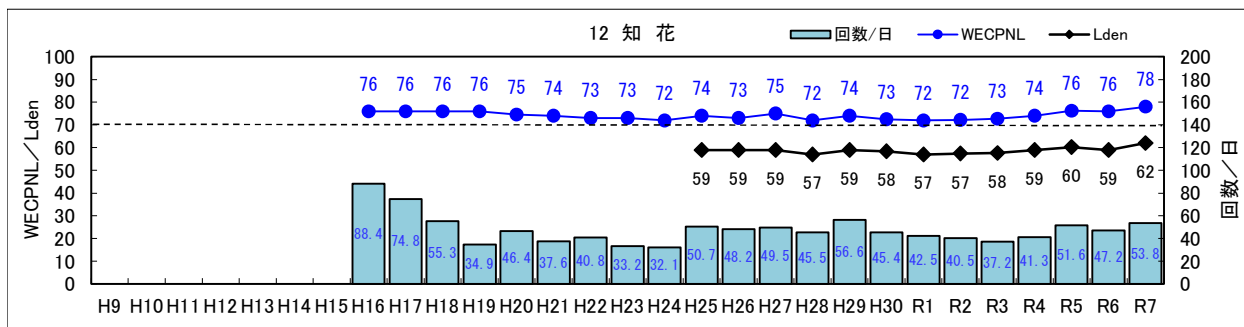
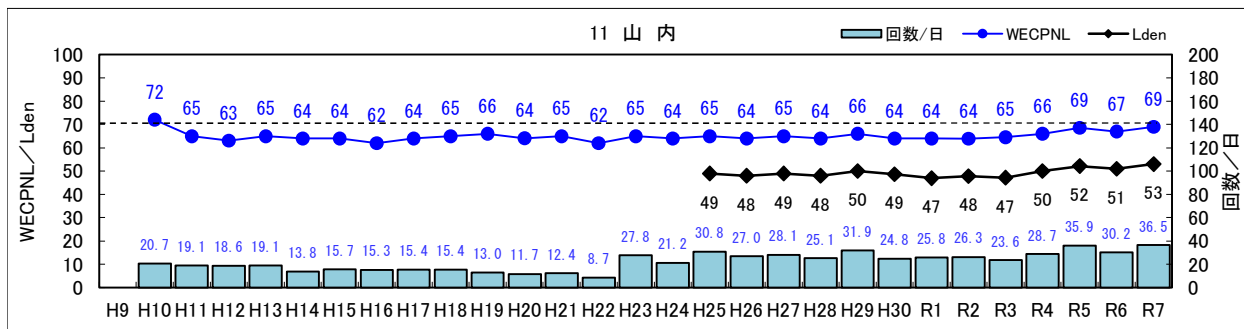
図 K 9-2 WECPNL、Ldenと1日当たりの騒音発生回数の年度別推移(嘉手納)



※設置場所を移設し、平成24年6月から同設置場所で測定開始。

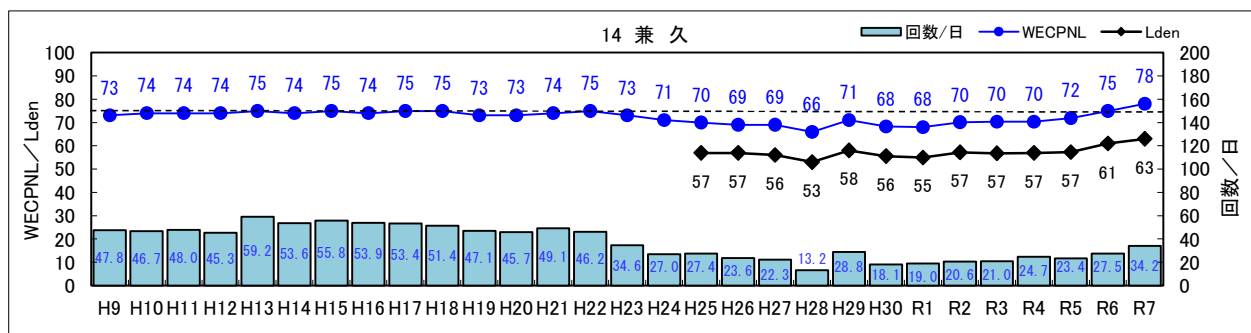
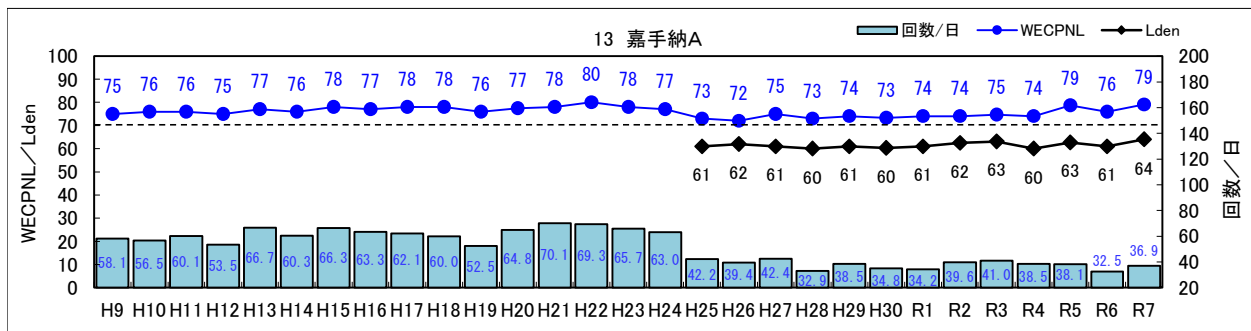


※令和2年度から類型Ⅰから類型Ⅱへ変更

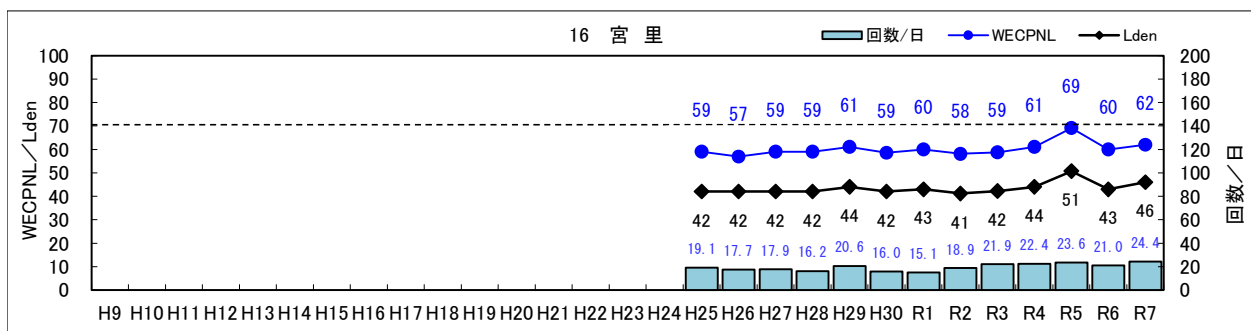
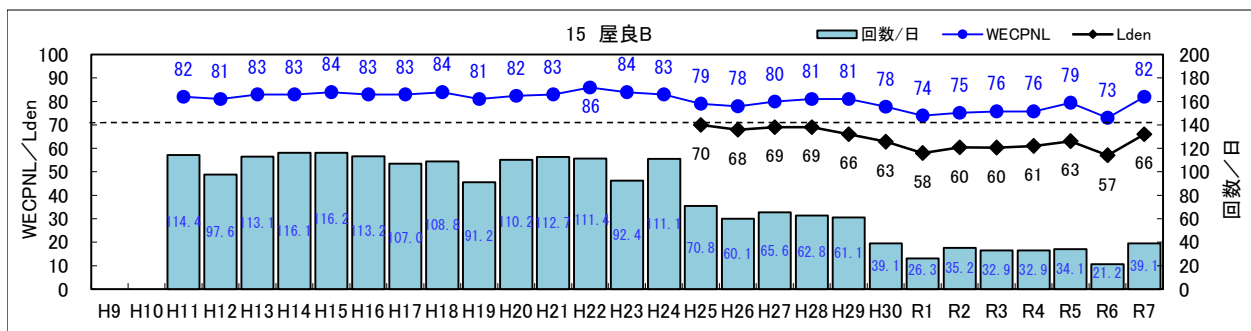


※ 図中の横破線は旧環境基準値(WECPNL)のラインを示す。

図K9-3 WECPNL、Ldenと1日当たりの騒音発生回数の年度別推移(嘉手納)

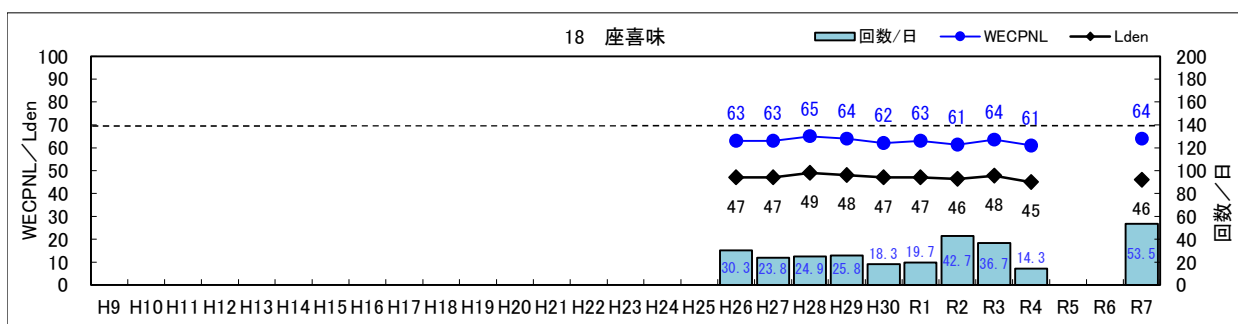
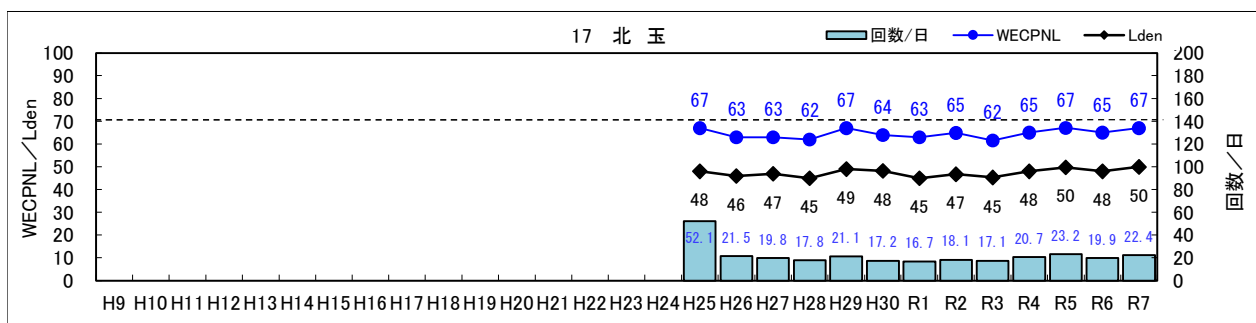


※設置場所を移設し、令和5年7月から同設置場所で測定開始。

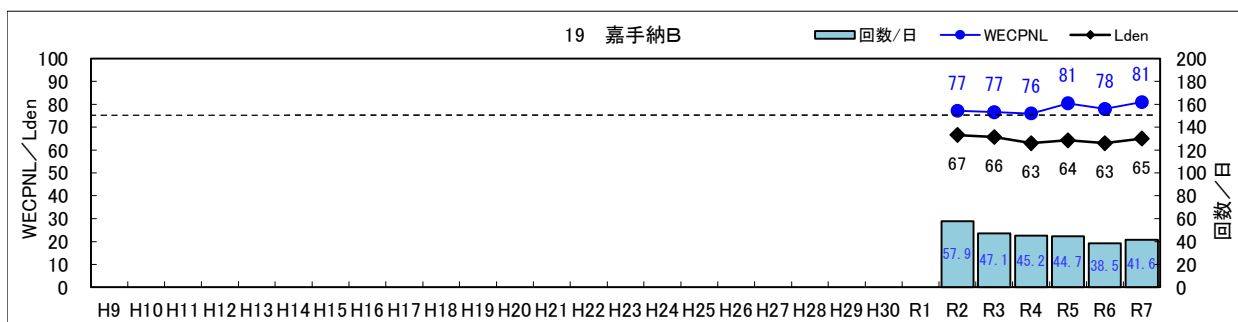


※ 図中の横破線は旧環境基準値(WECPNL)のラインを示す。

図K9-4 WECPNL、Ldenと1日当たりの騒音発生回数の年度別推移(嘉手納)



※ 令和5年度から測定を中止していたが、令和7年11月から測定を再開。
 ※ 令和7年度は欠測期間が2か月間を超えるため参考値扱い(欠測率58.6%)。



※ 図中の横破線は旧環境基準値(WECPNL)のラインを示す。

図 K 9-5 WECPNL、Ldenと1日当たりの騒音発生回数の年度別推移(嘉手納)

表 K 5 航空機騒音規制措置合意前後の航空機騒音発生状況（嘉手納）

測定 地点	環境 基準値	WECPNL(うるささ指標)																		
		合意後																		
		H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
屋良A	70	80	80	78	77	79	78	80	80	80	79	79	80	78	77	78	80	77	77	76
嘉手納A	70	77	75	75	76	76	75	77	76	76	77	76	78	76	77	78	80	77	73	72
美原	70	82	79	81	79	79	79	80	83	82	80	79	79	77	78	78	79	77	77	76
砂辺	75	88	88	90	91	90	89	90	90	91	90	89	91	91	89	87	86	85	86	86
夜間22時～早期7時までの騒音発生回数(月平均)																				
屋良A		324.0	201.0	92.0	82.4	113.4	106.7	211.0	176.5	169.6	125.6	111.1	125.3	82.2	101.4	111.0	96.8	101.7	86.9	116.6
嘉手納A		170.6	133.9	131.2	138.4	136.5	124.6	200.2	202.8	213.1	197.1	203.8	155.3	222.0	400.7	472.0	484.7	467.9	411.6	106.3
美原		66.0	45.0	67.6	57.4	65.1	84.4	193.4	186.4	161.6	135.6	90.6	84.7	69.7	73.7	93.3	71.5	68.4	58.5	67.4
砂辺		189.0	249.0	121.0	93.7	105.6	45.2	159.7	147.4	140.7	131.5	95.3	86.7	52.3	21.8	121.6	139.3	143.5	121.2	112.5

※ 平成7年度から継続して測定している測定局について比較した。

観測された騒音発生回数 の年間合計(回/年)		365(日/年)(※) ÷ 観測日数(日/年)		12(月/年)	
観測期間に「うるさう(2月29日)」を含む場合、366(日/年)					

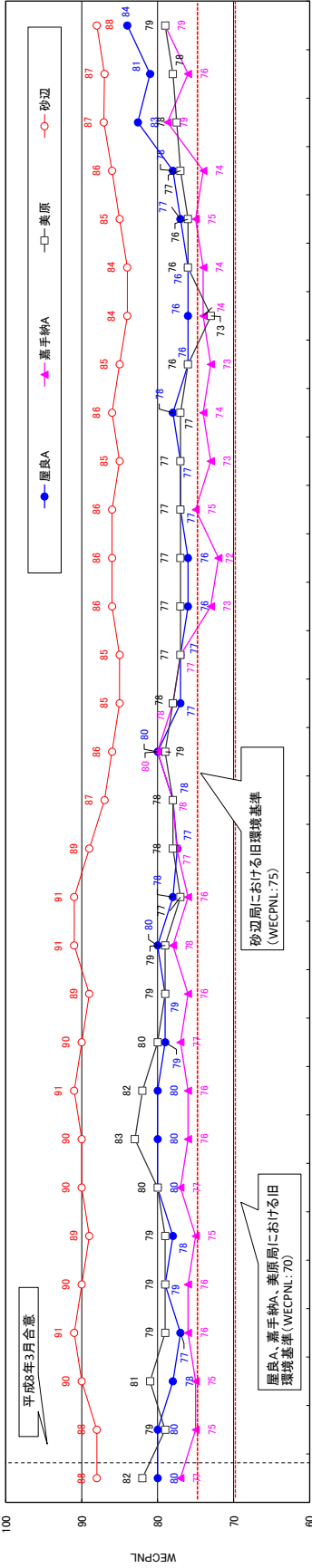


図 K10 航空機騒音規制措置合意前後の航空機騒音発生状況 (WECPNLの年度別推移)

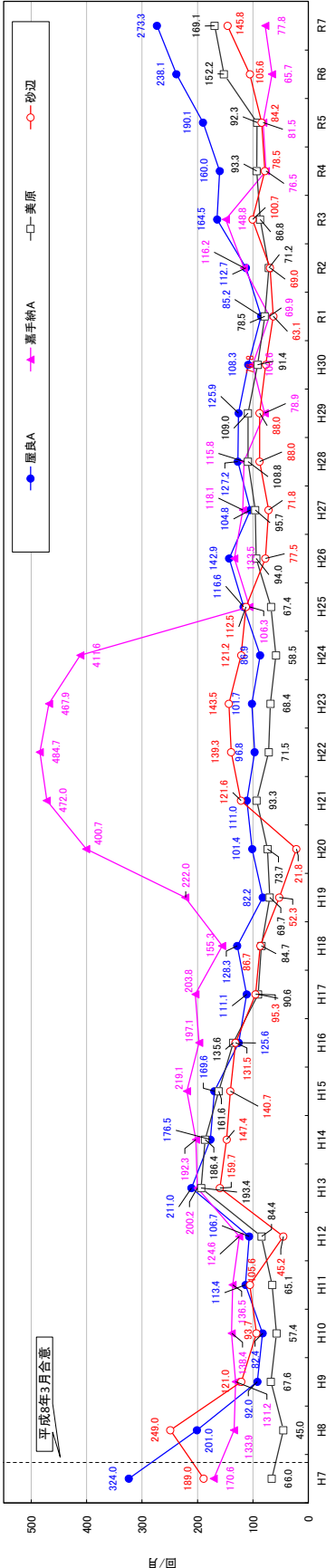
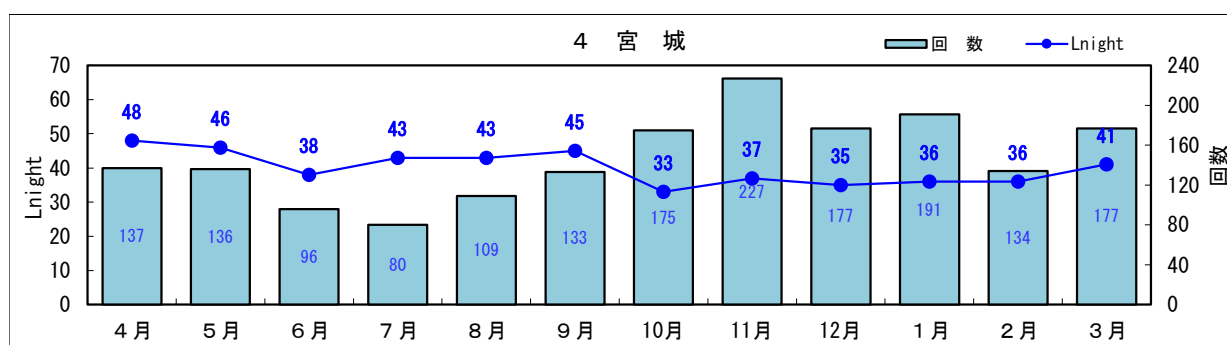
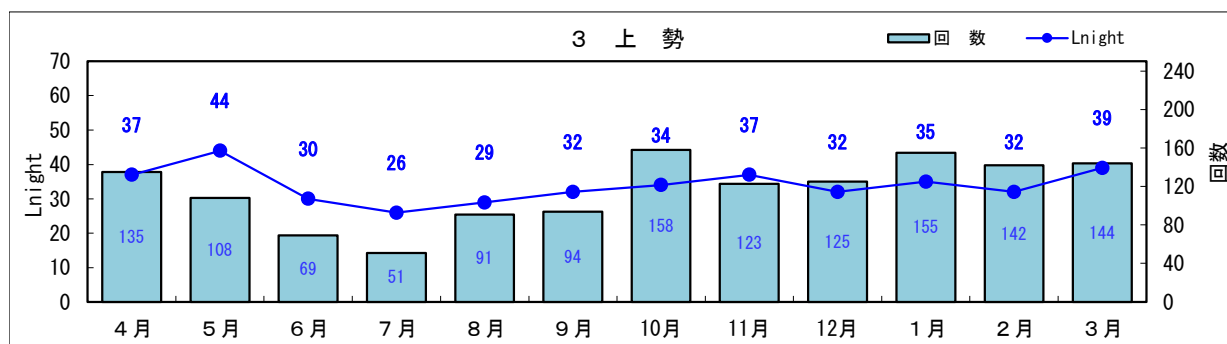
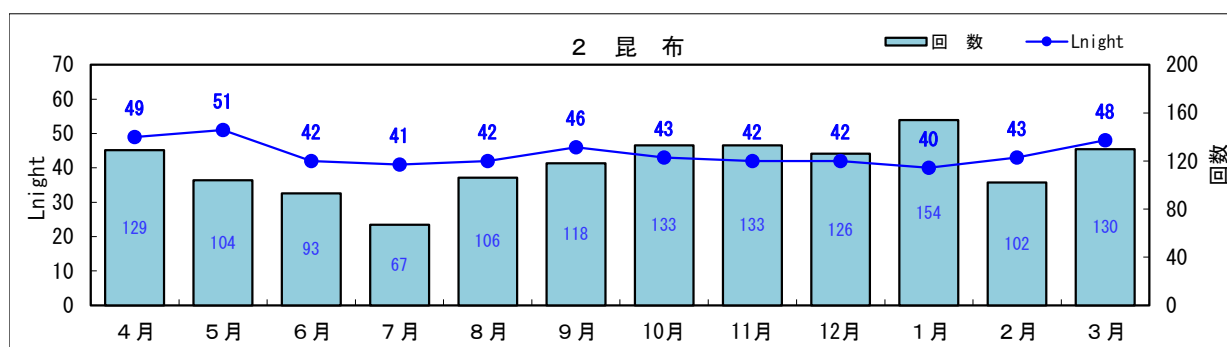
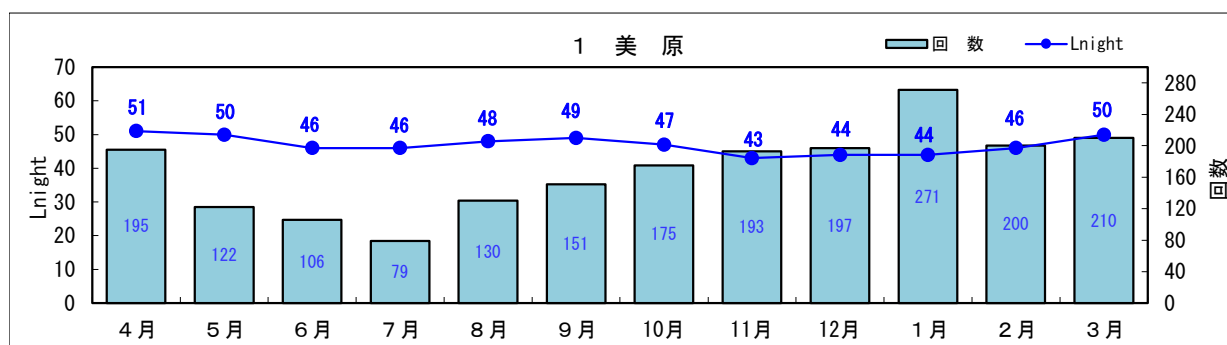
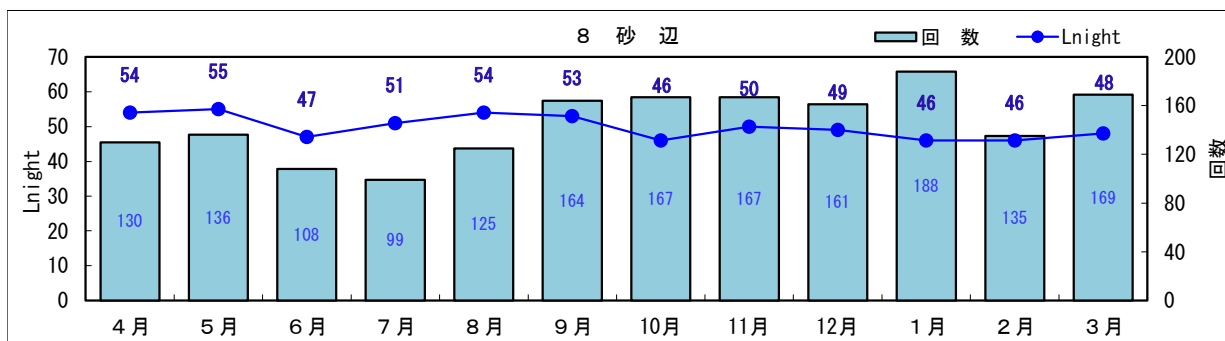
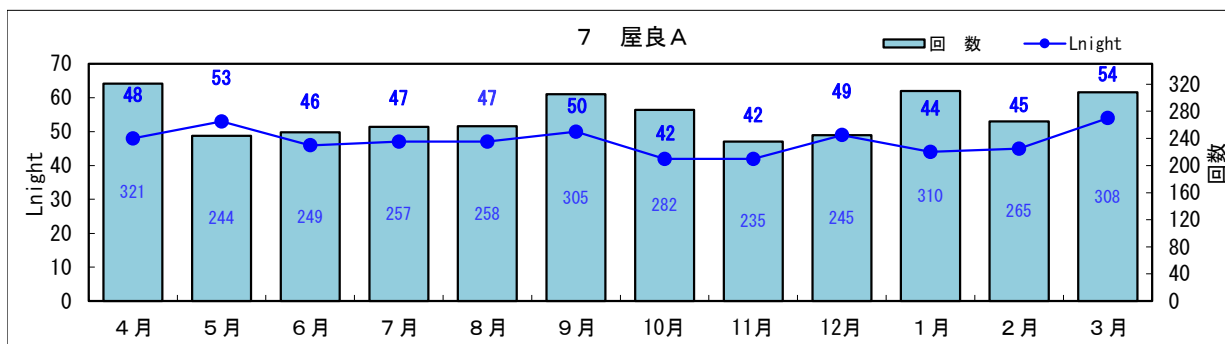
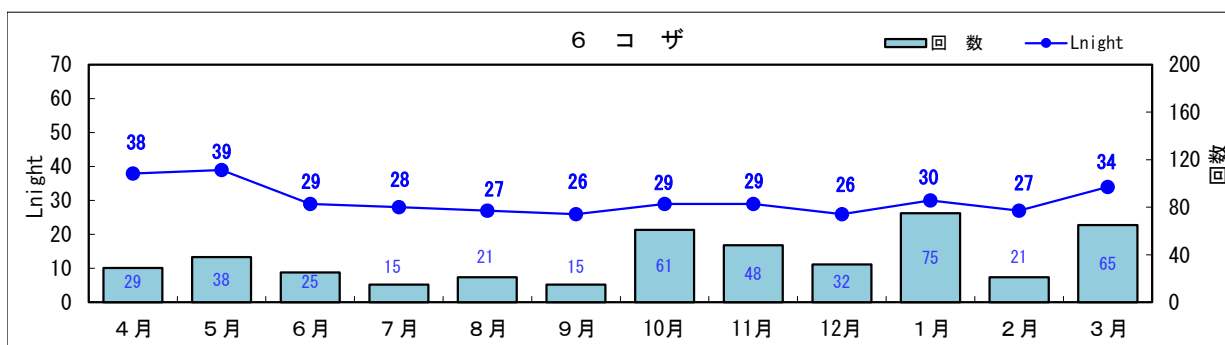
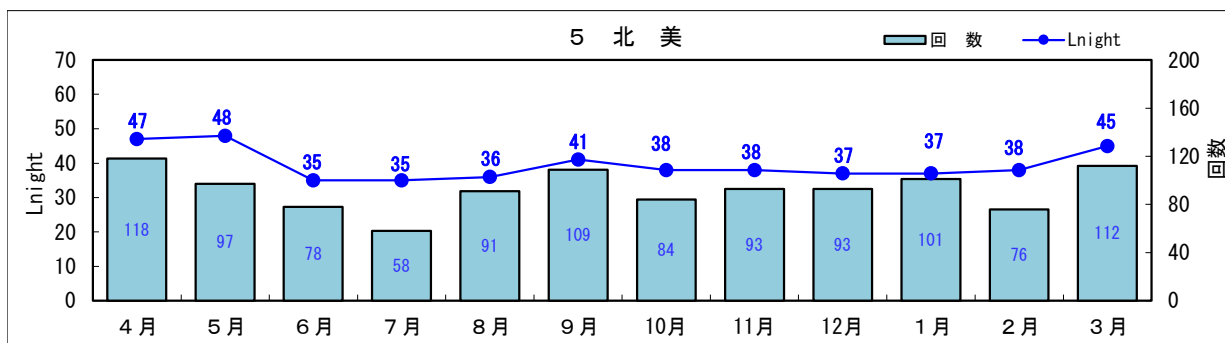


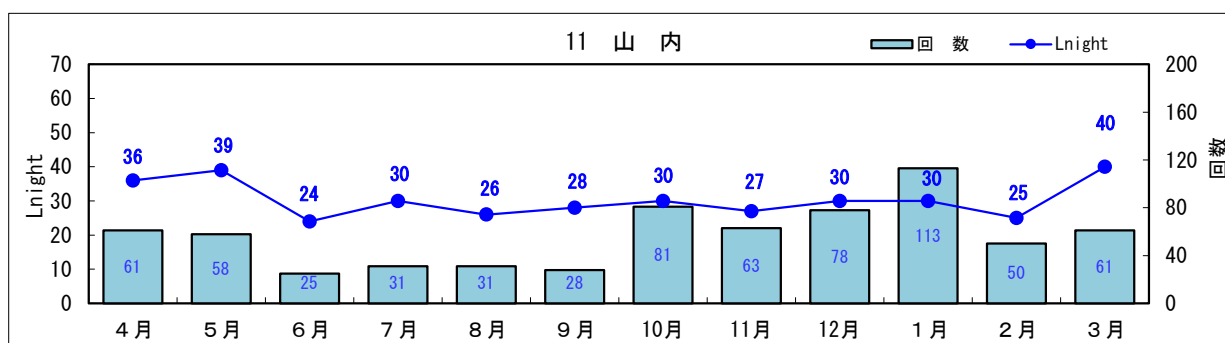
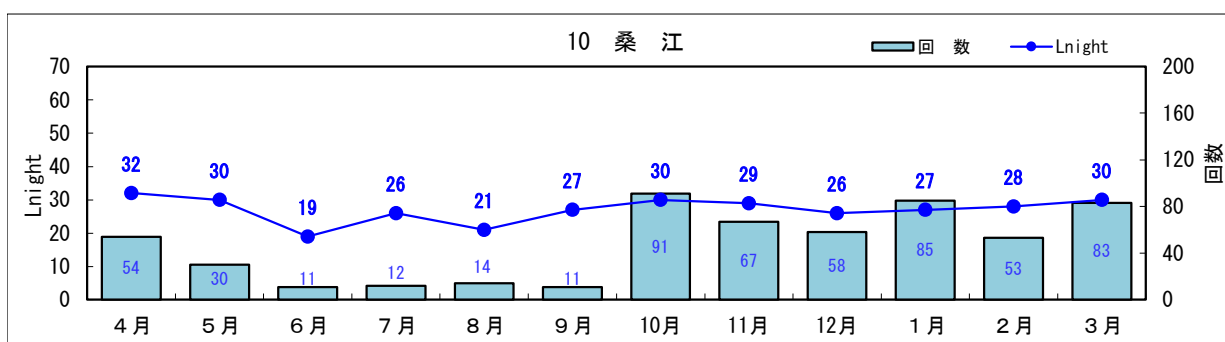
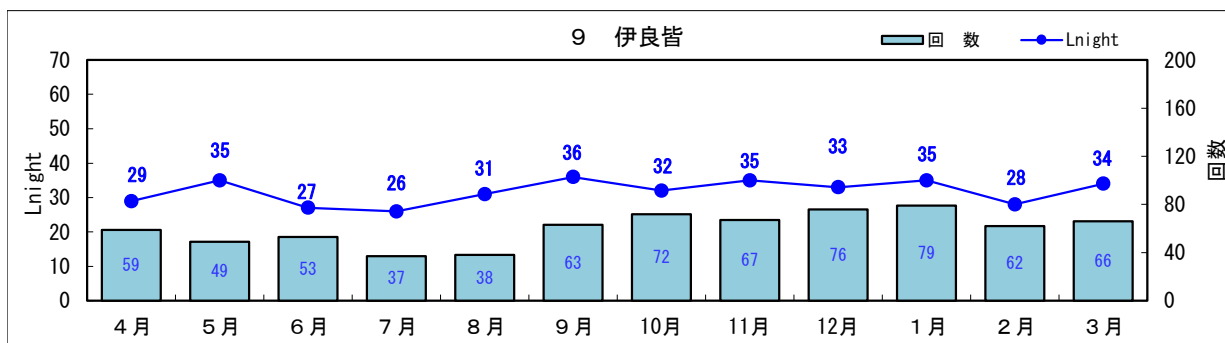
図 K10-2 航空機騒音規制措置合意前後の航空機騒音発生状況 (騒音発生回数の年度別推移、夜間(22時)～早期(7時))



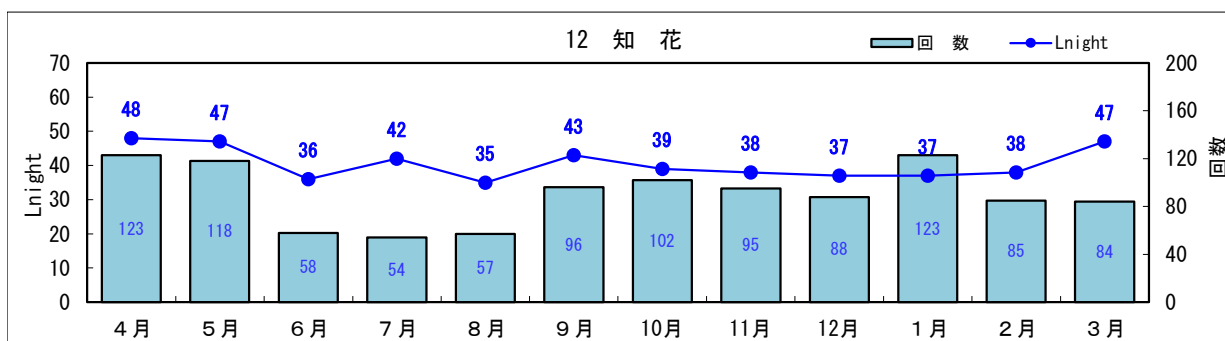
図K12 月別のLnightと夜間早朝（22時～7時）騒音発生回数（嘉手納）



図K12-2 月別のLnightと夜間早朝（22時～7時）騒音発生回数（嘉手納）

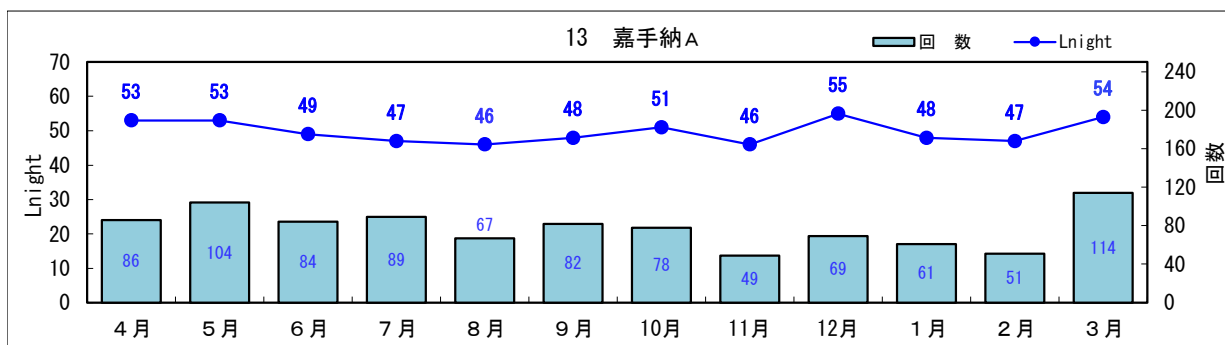


※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。

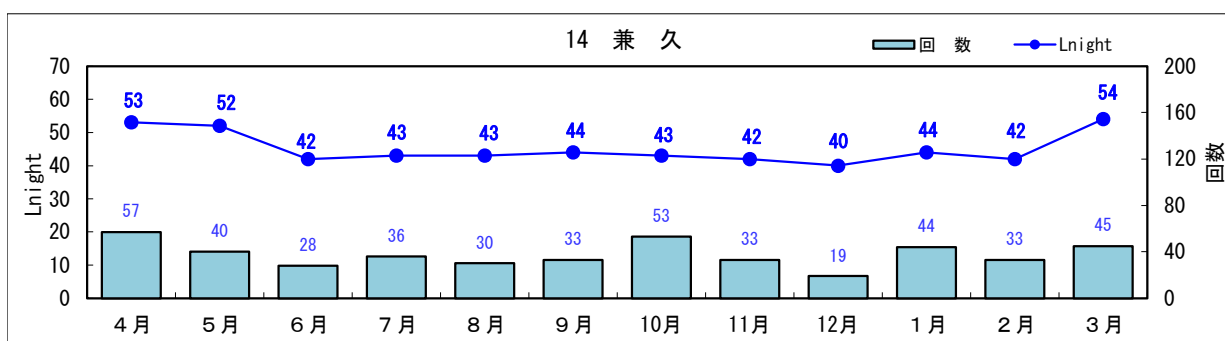


※機器入替のため、令和8年3月18日から令和8年3月31日まで欠測。

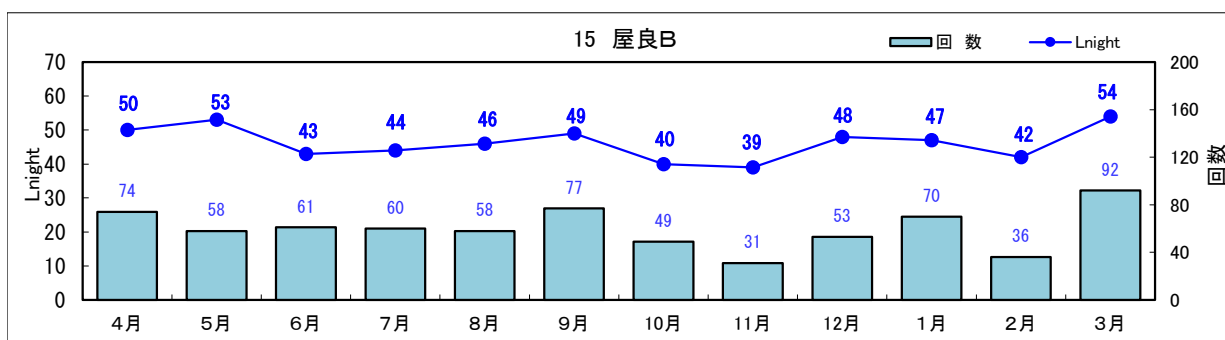
図K12-3 月別のLnightと夜間早朝（22時～7時）騒音発生回数（嘉手納）



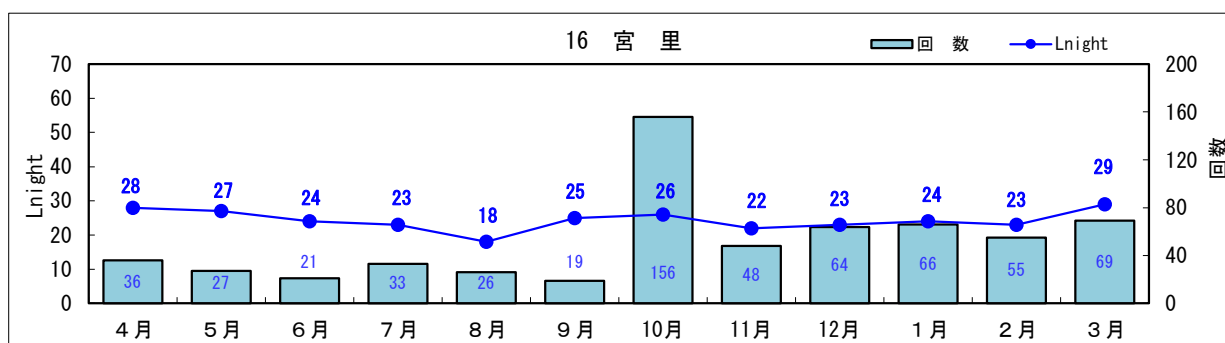
※Lnightは、0時～7時及び22時～24時の計9時間の平均で算出。



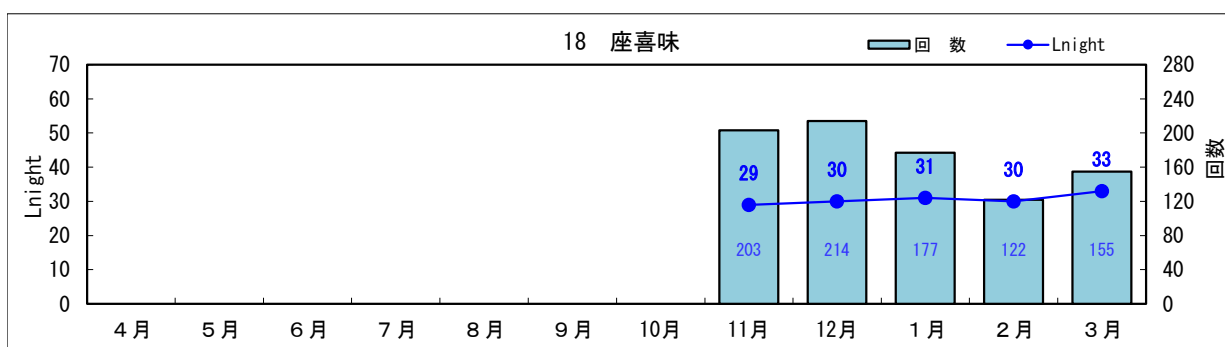
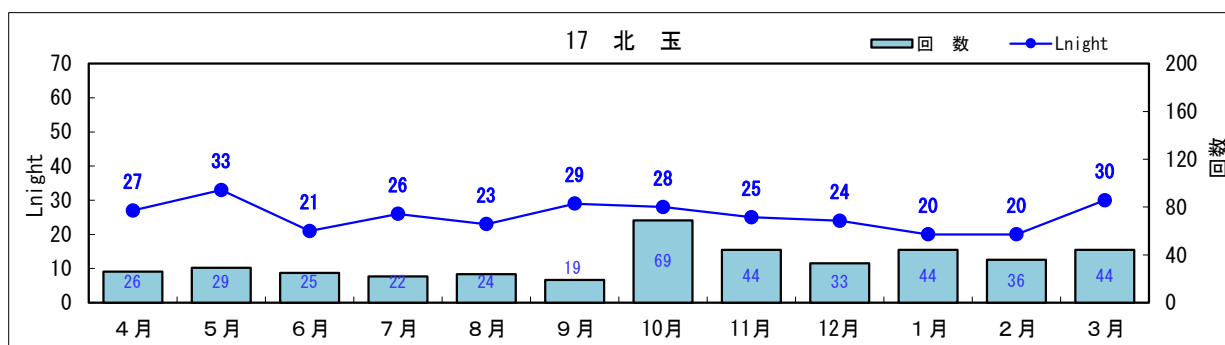
※Lnightは、0時～7時及び22時～24時の計9時間の平均で算出。



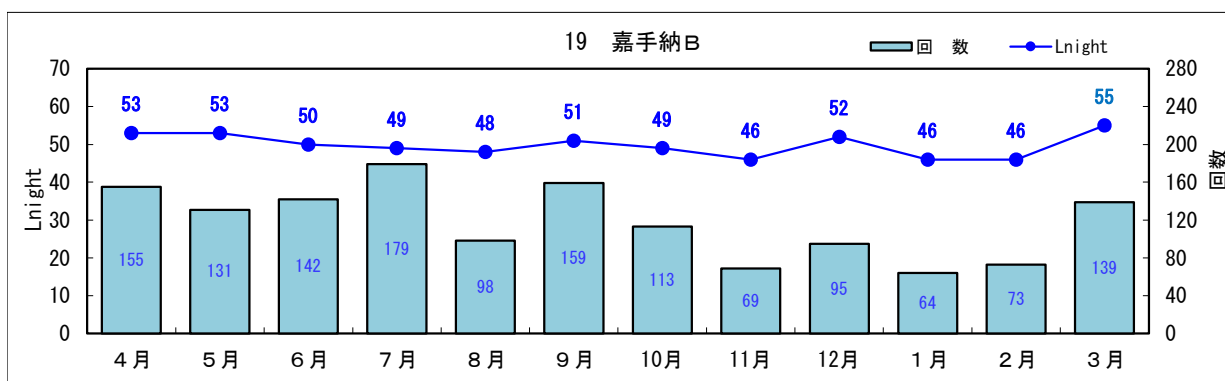
※Lnightは、0時～7時及び22時～24時の計9時間の平均で算出。



図K12-4 月別のLnightと夜間早朝（22時～7時）騒音発生回数（嘉手納）



※令和5年度から測定を中止していたが、令和7年11月から測定を再開。



※Lnightは、0時～7時及び22時～24時の計9時間の平均で算出。

図K12-5 月別のLnightと夜間早朝（22時～7時）騒音発生回数（嘉手納）